

## 第2章 圏域住民の意見

### 2.1 備後圏域の将来予測される課題

各グループにおいて、分野ごとに将来予測される課題について意見交換しました。

#### (1) 分野ごとの主な課題

分野	課題
人口	<ul style="list-style-type: none"><li>● 若い世代減少、後継者不足</li><li>● 年金など若者の負担が大きくなる</li></ul>
産業	<ul style="list-style-type: none"><li>● 企業の人材不足に加えて、後継者も不足、会社もつぶれる</li><li>● 進学で転出する学生が増え、圏域外での就職が増加</li><li>● 企業の倒産増加</li><li>● 地元で働く場所が少なくなり、安定した収入を得られなくなる、人材の流出</li></ul>
農林水産業	<ul style="list-style-type: none"><li>● 農業の担い手がいなくなる、農林水産業の就業者の高齢化</li><li>● 森と里山の境界がなくなり獣害の出没が増える</li></ul>
観光	<ul style="list-style-type: none"><li>● 観光客が減ると備後圏域の良さを知ってもらう機会が減る</li><li>● 観光客が減り続けると町の活気がなくなる</li></ul>
高度医療	<ul style="list-style-type: none"><li>● 医療機関の減少</li><li>● 必要な医療サービスが受けられなくなる、圏域外に行かざるを得ない</li></ul>
都市基盤	<ul style="list-style-type: none"><li>● 公共交通の衰退、高齢者の移動がますます困難</li><li>● 若者が過ごす公共施設よりも介護施設が増え、若者の場所がなくなる</li></ul>
高等教育	<ul style="list-style-type: none"><li>● 地元で学びたい分野がなく、夢を諦めざるを得ない</li><li>● 学生の希望に合う条件の就職先が少ない、圏域で大学に通っても外に出る学生が多くなる</li></ul>
医療・福祉・介護サービス	<ul style="list-style-type: none"><li>● 介護負担の増加（介護従事者の不足・老々介護の増加）</li><li>● 産婦人科の減少により、子どもを産もうと思う人が減少し、子どもの数もさらに減少する</li></ul>
健康づくり	<ul style="list-style-type: none"><li>● 人が減るとコミュニティが希薄になり、寂しい老人が増える</li><li>● 認知症の予防と支援</li></ul>
出産・子育て	<ul style="list-style-type: none"><li>● 出産できる場所がなくなる</li><li>● 子育て支援に細かなケアができなくなる</li><li>● 子どもに対するサービスが減少する</li></ul>
安心・安全	<ul style="list-style-type: none"><li>● 防災、マンパワーの減少により防災・災害時の対応が困難になる</li><li>● 避難場所の老朽化</li></ul>
環境・エネルギー	<ul style="list-style-type: none"><li>● 地球の温暖化</li><li>● 水道設備の維持が出来なくなる。料金の上昇、水質悪化が懸念される</li></ul>
行政サービス	<ul style="list-style-type: none"><li>● インフラの整備が進まない</li><li>● 公共施設の利用者の減少、維持・管理も困難になる</li></ul>
地域振興	<ul style="list-style-type: none"><li>● 公共交通が減少し、高齢者の移動がますます困難になる</li><li>● 地域に活気がなくなる</li></ul>
歴史・文化・教育・スポーツ	<ul style="list-style-type: none"><li>● 文化継承が難しい、後継者や担い手の不足</li><li>● 観光地や歴史的な建築物の維持が出来ない</li></ul>

## (2) テキストマイニング

ワークショップで出された備後圏域の将来に対する様々な課題について、定型的に把握をするためにテキストマイニング分析の一つである共起ネットワーク分析を行いました。

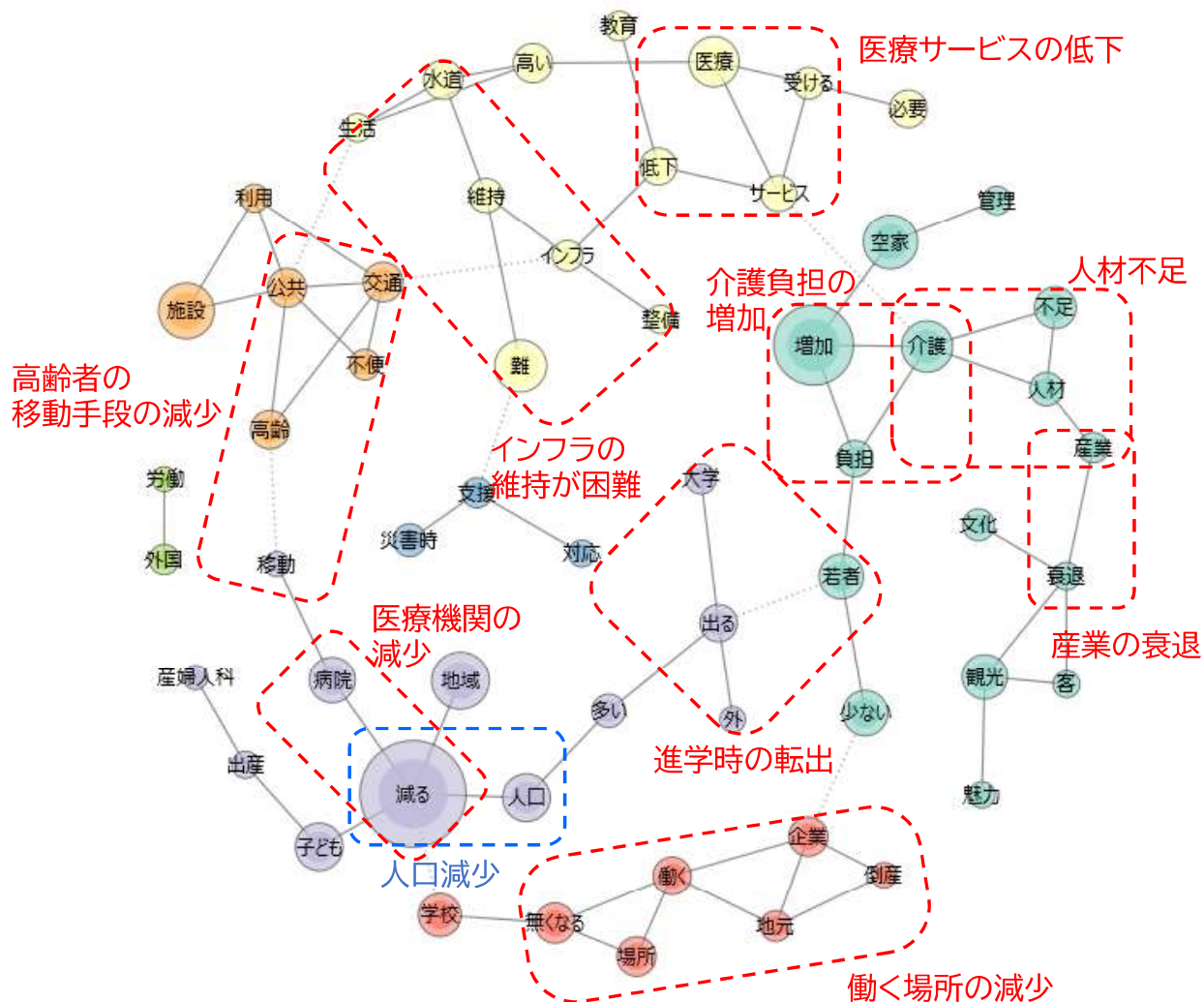
「人材不足」や「医療機関の減少」、「介護負担の増加」などに関する意見が多く出されています。

○参考

### 【共起ネットワーク分析】

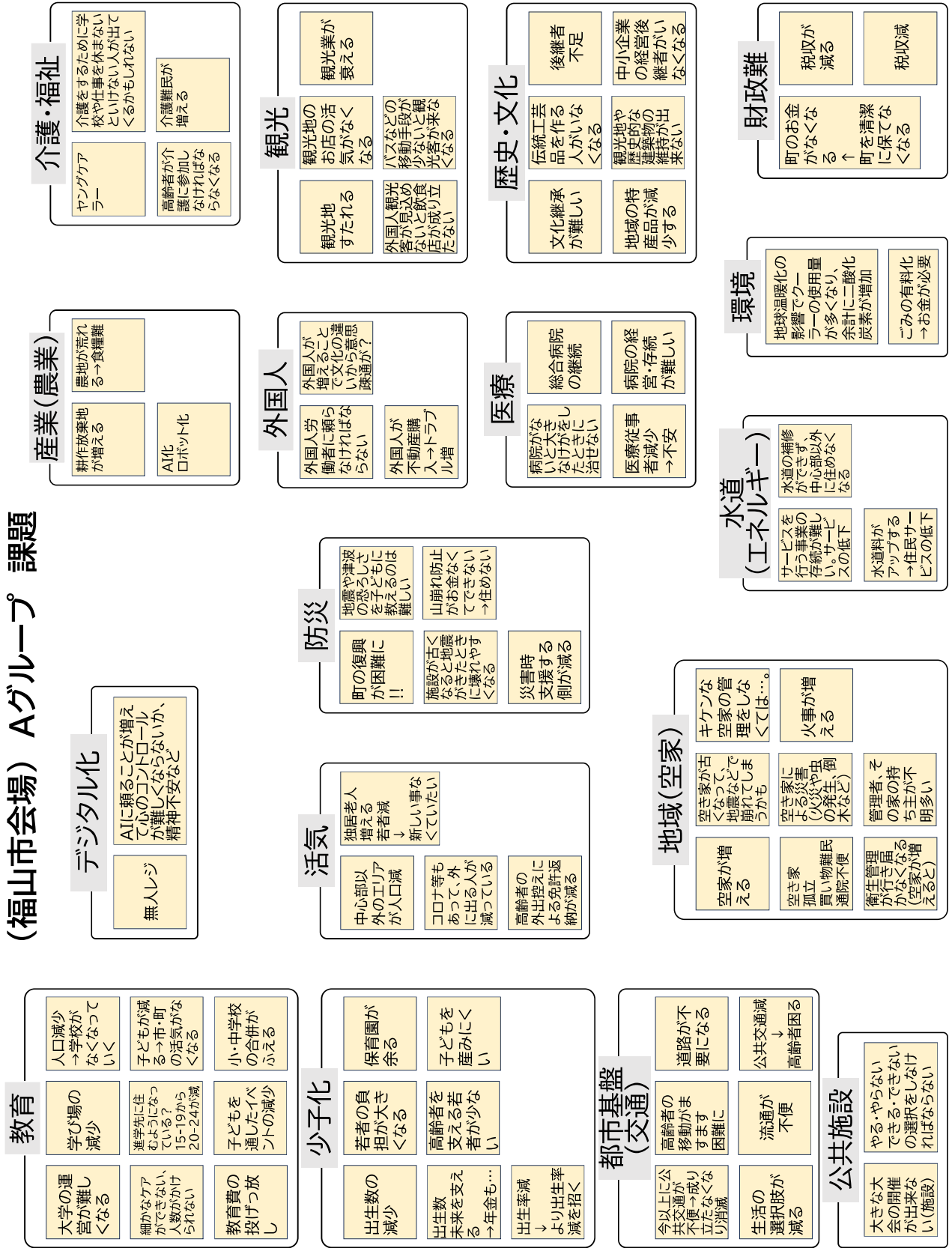
言葉と言葉のつながりをネットワークで可視化したもので、言葉の出現量を○の大きさに表現しています。出現回数が多い言葉ほど大きく、少ない言葉ほど小さくなっています。どのようなこと（言葉・キーワード）が多く意見されているのかを俯瞰することができます。

図表 2-1 課題に関する意見の共起ネットワーク分析



(3) 各会場・各グループの意見シート  
 (ア) 福山市会場

(福山市会場) Aグループ 課題



# (福山市会場) Bグループ 課題

## 人口偏在

福山・尾道以外の人口が減りすぎる  
限界集落が増える  
人口がほとんど減る  
住む人が減る

## 高齢化の悪影響

高齢者増え世話をどうするか  
高齢者のほうが多く若者が少ない  
高齢者の介護が増える  
介護施設の不足  
高齢者の海外への移動手段

## 若者

生産年齢人口の減りが大きいので年金の負担が大きい  
若者1人に対する負担がどんどん大きくなる  
若者の負担が小さくなる

## 観光

外国人観光客が減り活気がなくなると  
テーマパークなどの収入が減り経営が難しくなる  
観光地の管理する人減る  
観光客が減ると後継者の良さを知らず機会が減る  
特産品の減少

## 働き手

介護需要は高いが介護関係に増やす必要がある  
福祉人材減る  
農業の後継者がおらず、農業が減少する若い世代が都市へ働きに行く  
後継者問題  
働きの不足  
農業とか  
農業の就業者数減る  
他の仕事も減る

## 経済循環の悪化

経済の回りが悪くなる  
税収が減る  
1人1人の税金負担が増える

## 外国人受入れ

外国からの移民の減少  
外国人労働者に農業を手伝ってもらおう

## 田畑

土地が使われないうちで荒れてしまう  
使われないうちで増える  
土地の問題が残る  
荒れた田畑が増える  
害獣問題が増加する  
使われなくなった耕地をどうするのかわからない

## 空家

犯罪者などか住みづらく可能性もある  
空家の有効活用ができるか  
災害時空家が壊れる  
火事かかえ  
空家を壊すお金がかかる  
空家が壊れる  
隣家や近くを通る人の安全  
取り壊すのにお金がかかる

## 交通

公共交通が赤字になるお金の減る  
使う人が少ない  
産業使っている人は困る  
バスの本数、駅の本数が少ない  
→車が必要  
外しなくなる  
道路が封鎖(孤立)したとき  
→防犯、避難の指図が必要  
通学や車を運転できない人が増える  
→困る

## 災害復興

被災によりさらに人口減少が進む  
→復興も遅くなる  
復興に時間がかかる  
そのまま施設がなくなったりする可能性  
放火が増える  
空家の増加で倒壊の危険  
→災害時の被害が大きくなる

## 食糧

食糧自給率の低下  
輸入に依存する  
新鮮な野菜が食べられない  
専門医が少なく  
病院に行く必要がある  
病院までの移動距離が増える  
孤独死、病気を治療しにくいまま亡くなる  
病院が減少する  
とお金と時間がかかる

## ゴミ処理

市の収入源が減る  
→必要なサービスが行き届かなくなる  
ゴミの回収頻度が減る  
ごみが減るとごみステーションも減る  
→ごみ回収車のCO2も減っていく?

## 医療

必要な治療を受けられない人が増える  
いざという時に対応が難しい  
1つの病院に対する患者数が増える  
→受け入れできなくなる  
必要が減る  
医師も減る  
医師の確保が必要  
1つの病院に集中する  
→重症化しやすくなる  
1人に対する収入が増える  
→減らさなければいけない? ←医者  
必要でない人が増える  
→重症化しやすくなる  
→死ねる  
総合病院がない  
ネット受診が主になる  
必要でない人が増える  
→重症化しやすくなる  
→死ねる

## 大学

偏差値の高い大学がないうちの大学  
を求めて圏外の大学  
へ行って人口も減っていく  
子どもが減少すると学校も減る  
地域外に行ったりして人口も減っていく  
学生の希望に合う職先が少なくなる  
学費が高くなる  
→県外に行くしかならない  
歴史  
歴史のルーツがわからなくなる  
→文化継承が難しい  
商業施設などが減る

## 施設

施設を壊す予算がなく、放置された建物が増える  
地域の人が集まる場所が減る  
ボールなどが使えなくなる  
子どもが遊ぶ施設がもう少しほしい  
施設の維持費が増える  
→施設は減るばかりになる?  
建て替えるのにもお金がかかる  
古い施設は危険  
→外に遊びに行く

## 環境

熱中症の人が増える

水道補修ができず中心部以外に住めなくなる  
水道代などが高くなり生活が苦しくなる  
浄水場の維持が難しい  
ほとんどの施設が耐えきれない  
→災害時の被害が大きい

# 課題 (福山市会場) Cグループ

## 空家

キケンな空家の管理をしない	空家を活用する仕事が増えそう	耕地、土地価格が下がる	放火が増える	廃屋が増える	老朽化で危険な建物、場所が増える
空家の管理がされなくなると、災害時に倒壊の恐れ、治安悪化?	空家を活用する仕事が増えそう	耕地、土地価格が下がる	放火が増える	廃屋が増える	老朽化で危険な建物、場所が増える

## 教育

学校が増える	学校がなくなる	教育が平等に受けられなくなる	バイアス問題視することがある	教育費の投げつけ放題
学校が増える	学校がなくなる	教育が平等に受けられなくなる	バイアス問題視することがある	教育費の投げつけ放題

## インフラ

ゴミが減ることでの清潔な町になる?	インフラの整備	水道・ごみ金額が上がると公共施設がなくなる	インフラの整備	水道・ごみ金額が上がると公共施設がなくなる
ゴミの再利用の仕方ができるかも...?	インフラの整備	水道・ごみ金額が上がると公共施設がなくなる	インフラの整備	水道・ごみ金額が上がると公共施設がなくなる

## 活力

まちがすたれたら衰退していく	活気がなくなる	自殺者が増える可能性がある	町などが消えてしまう可能性はある?	地域の潤わないうちがなくなる
まちがすたれたら衰退していく	活気がなくなる	自殺者が増える可能性がある	町などが消えてしまう可能性はある?	地域の潤わないうちがなくなる

## 医療

癌による死亡率が増す	十分な医療を受けられない	死を受け入れない世界	治療ができず亡くなる人さらに増える	病院に行けない
癌による死亡率が増す	十分な医療を受けられない	死を受け入れない世界	治療ができず亡くなる人さらに増える	病院に行けない

## 人口減少

高齢者の体を考えない	都市に行ってしまう	地域が活性化しない	若者が減る	若者が減る
高齢者の体を考えない	都市に行ってしまう	地域が活性化しない	若者が減る	若者が減る

## 歴史・文化

歴史や文化があまり知られていない	文化・芸術・歴史を継承できな	ルーツが分からなくなる(歴史)	文化・風俗の継承
歴史や文化があまり知られていない	文化・芸術・歴史を継承できな	ルーツが分からなくなる(歴史)	文化・風俗の継承

## 子育て

子どもを育てやすい場所が減ってしま	安心して子育てできない	地域で若い女性、子どもの多い合
子どもを育てやすい場所が減ってしま	安心して子育てできない	地域で若い女性、子どもの多い合

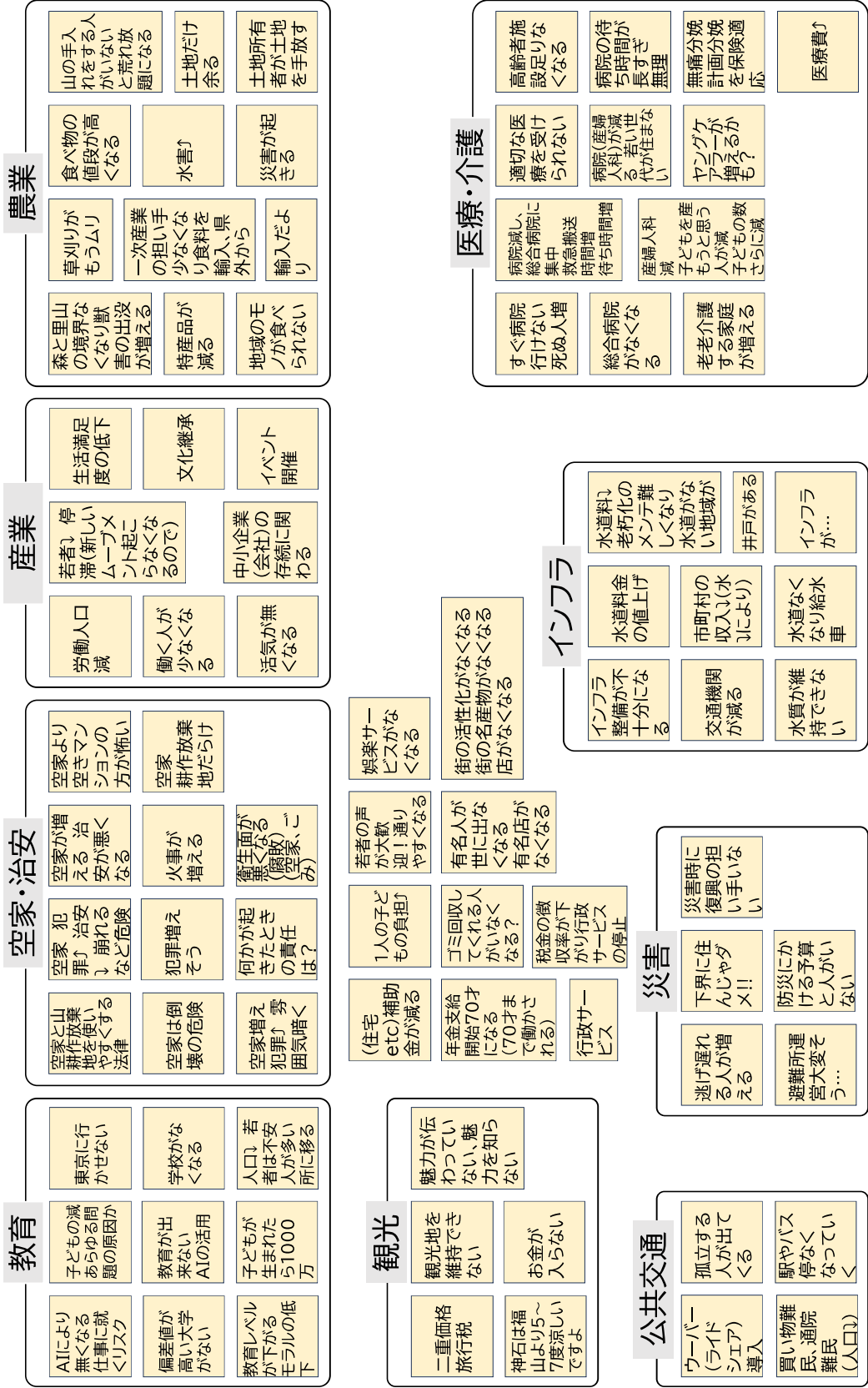
## 経済

医療関係者が就職するの都市に入行ってしまう	観光産業が成り立たなくなる	安定した収入を得られなくなる	経済が回りづらい
医療関係者が就職するの都市に入行してしまう	観光産業が成り立たなくなる	安定した収入を得られなくなる	経済が回りづらい

## 職業

食料品の物価が上がる	農産物の輸出入が促進される	食料品の物価が上がる	農産物の輸出入が促進される
食料品の物価が上がる	農産物の輸出入が促進される	食料品の物価が上がる	農産物の輸出入が促進される

# (福山市会場) Dグループ 課題





# (福山市会場) Fグループ 課題

## 健康づくり

人が減るとコミュニティが希薄になり、寂しい老人が増える  
外へ出かける機会がなくなる(外出しない)

## 歴史・文化教育・スポーツ

郷土料理が引き継がれない  
文化継承が難しい  
祭りの担い手がなくなる  
神楽等の文化が途絶える

## 圏域マネジメント

公共施設の利用者が減ると管理も困難になる  
医療や教育が受けられる地域が減る  
ファストファッション等低価格帯の商業施設を府中に作る  
大きなホールなど用途が同じ施設は備後で1つなど数が絞られる

## 観光

観光地を管理する人がいない  
備後での観光チームの準備不足  
県外、海外の旅行客を増やす→もつとPRする  
観光地を維持出来ない

## 農林水産

土地の所有者が土地を手放すようにならない  
農家1人当たりの耕作面積が減少、面的効率的にならない  
農林水産業は外国からの労働者が担うようにならない

## 産業

給与を上げる会社とでは船会社で遅い  
地域が廃れてますます活性化されない  
地域がなくなる  
廃村する地域ができる  
労働者が足りなくなる  
「デニム」「作業服」連携  
経済力のない地域、国になる  
社会基盤が安定しなくなる  
労働力の確保はますます困難になる

## 出産・子育て

保育所が余る  
子どもを安心して診てもらえる地域への移住up  
「あそび」から「ひとだち」交流の機会を  
出産控え、医療控え(受診)  
親になる世代が地元に戻って来ない  
子どもの同級生が減ると、刺激が減って発達に影響し学力が下がる

## 行政サービス

生活に必要なサービスを担う人が減る  
ゴミの回収減る。サービス行き届かない。  
水道料金を引き上げる  
1人の税金が増える  
水道の補修が出来ない  
公共施設の減少により、ますます生活しにくく、若者が出ていく  
ゴミ収集の日が減る→家にゴミを長く置いておくことになる  
「水道」が無くなり給水車が対応する地域ができる

## 安心・安全

いざという時に対応してもらえない。難しい  
働く人が減っていく  
災害時に復興の担い手(力持ちの若者)が少ない  
地域に残っているのは高齢者のみ？  
インシジが増える  
土手を越えて大水がやってくる  
水害が増える  
災害時に支援する側の人口が減っているから減りすぎます

## 環境・エネルギー

使い捨ての生活を見直し、使い捨ての品をたくさん作ることをやめる  
CO2削減には大きな建物を壊す時のゴミの発生を考慮すること  
熱中症の人数が増える

## 地域振興

雑草が放置される  
犯罪者が潜伏する  
新築と相続で1人5件くらい所有することになる  
町が壊れる。犯罪が増える。見栄えが悪い。  
外国人所有者が増え、放置され納税されれない  
人口が減ると若者は不安になり、人が多く所へ移る  
家族もどうして良いか分からず困っている  
地域の人が活用する会議室(大さなコミュニティの活動)  
空き家を綺麗にしても活用するだけの人口いない  
と若者は不安になり、人が多く所へ移る  
空き家が綺麗にしても活用するだけの人口いない  
外国人が増える。見栄えが悪い。  
外国人所有者が増え、放置され納税されれない  
人口が減ると若者は不安になり、人が多く所へ移る  
家族もどうして良いか分からず困っている  
地域の人が活用する会議室(大さなコミュニティの活動)  
空き家を綺麗にしても活用するだけの人口いない  
と若者は不安になり、人が多く所へ移る  
空き家が綺麗にしても活用するだけの人口いない

## 都市基盤

公共交通機関の採算が取れなくなる  
バス停なし、バスが通らない  
自動運転になる  
駅前の人気が少なくなつた  
公共交通が使いにくく、高齢者の生活不自由  
生活圏が広くなり、移動が課題になる  
駅やバス停に行くことができない  
ウーバー(タクシー)が日本にも導入される  
車がなければ生活出来ない！身動きとれない。子どもの負担増。

## 高等教育

学校に通う人が減る  
若者が減り新しいムーブメントが起ころなく停滞する  
新しい知識に浸透しにくい  
大学→就職に繋がらないため、学業に専念する人が減る  
小学生 大学訪問  
工業大学がない

## 医療・福祉・介護

1人の子どもの負担が増える  
共働きが増え、子育ても外注になりがち  
医療費が高くなる  
子どもの数が減ること、関連する職業が成り立たなくなる  
お医者さんで診察することになる  
出生率が少く、出生率の長い目で見ても外注が必要  
お見舞いに行くと幹線に乗ることになる  
高齢者を地元で看取ることが出来なくなる  
入院するために遠くの病院に行くことになる  
子どもを育てる世代が選んで住む地域が必要



# (福山市会場) Gグループ 課題

## 交通

路線バス廃止が心配	バス停が少なく、乗り換えが難しい人が増える	バス停が少なく、乗り換えが難しい人が増える	子どもが減少し、学校が維持できなくなる	運動会がなくなる
大学が存続できるか	使わない施設が出る	子どもが減少し、学校が維持できなくなる	子どもが減少し、学校が維持できなくなる	複合学級ばかり
高齢者が公共交通機関を利用しにくい	高齢者が公共交通機関を利用しにくい	子どもが減少し、学校が維持できなくなる	子どもが減少し、学校が維持できなくなる	若者が育たない
高齢者が公共交通機関を利用しにくい	高齢者が公共交通機関を利用しにくい	子どもが減少し、学校が維持できなくなる	子どもが減少し、学校が維持できなくなる	若者が育たない

## 医療

救急車が間に合わない	救急車の出動可能数と患者の需要が合わない	救急車が間に合わない	救急車の出動可能数と患者の需要が合わない	救急車が間に合わない
医療施設が減少	医療費が増加	救急車が間に合わない	救急車の出動可能数と患者の需要が合わない	救急車が間に合わない
医療施設が減少	医療費が増加	救急車が間に合わない	救急車の出動可能数と患者の需要が合わない	救急車が間に合わない
医療施設が減少	医療費が増加	救急車が間に合わない	救急車の出動可能数と患者の需要が合わない	救急車が間に合わない

## 人口

若者が負担が増える	若者の負担増加	若者が負担が増える	若者の負担増加	若者が負担が増える
若者が負担が増える	若者の負担増加	若者が負担が増える	若者の負担増加	若者が負担が増える
若者が負担が増える	若者の負担増加	若者が負担が増える	若者の負担増加	若者が負担が増える
若者が負担が増える	若者の負担増加	若者が負担が増える	若者の負担増加	若者が負担が増える

## 産業

食の安全が保てない	食の安全が保てない	食の安全が保てない	食の安全が保てない	食の安全が保てない
食の安全が保てない	食の安全が保てない	食の安全が保てない	食の安全が保てない	食の安全が保てない
食の安全が保てない	食の安全が保てない	食の安全が保てない	食の安全が保てない	食の安全が保てない
食の安全が保てない	食の安全が保てない	食の安全が保てない	食の安全が保てない	食の安全が保てない

## 空家

防犯不安	防犯不安	防犯不安	防犯不安	防犯不安
防犯不安	防犯不安	防犯不安	防犯不安	防犯不安
防犯不安	防犯不安	防犯不安	防犯不安	防犯不安
防犯不安	防犯不安	防犯不安	防犯不安	防犯不安

## 災害インフラ

災害時の避難所が心配	災害時の避難所が心配	災害時の避難所が心配	災害時の避難所が心配	災害時の避難所が心配
災害時の避難所が心配	災害時の避難所が心配	災害時の避難所が心配	災害時の避難所が心配	災害時の避難所が心配
災害時の避難所が心配	災害時の避難所が心配	災害時の避難所が心配	災害時の避難所が心配	災害時の避難所が心配
災害時の避難所が心配	災害時の避難所が心配	災害時の避難所が心配	災害時の避難所が心配	災害時の避難所が心配

## 介護

ヘルパー不足	ヘルパー不足	ヘルパー不足	ヘルパー不足	ヘルパー不足
ヘルパー不足	ヘルパー不足	ヘルパー不足	ヘルパー不足	ヘルパー不足
ヘルパー不足	ヘルパー不足	ヘルパー不足	ヘルパー不足	ヘルパー不足
ヘルパー不足	ヘルパー不足	ヘルパー不足	ヘルパー不足	ヘルパー不足

# (福山市会場) Hグループ 課題

## 医療

子どもの病 気→この 科にかかれ は良いか不 明なことあ る	病院、クリ ニックが閉 陸し医療が 受けられな くなる	緊急時の 対応をどう するか
子どもが適 切な医療を 受けられな くなる	福山で治療 出来ないこ とがある	救急医療 が受けられ なくなる
出産する場 所がなくな る	地元から離 れて医療を 受けが必要 がある	消防救急 が機能しな い

## 介護

介護する 人が減る	介護の労 働力不足
老々介護 増	介護高額

## 農業

農業生産 が減る	地元産の 食べ物が なくなる
食べ物が なくなる	

## 人口

町の活気 なくなる	社会サー ビスの低 下	地域活動 の担い手 減少
経済活動 が減少	文化が衰 退する	行政サー ビスが届 かない
交流人口、 関係人口 減少	働く人が 減る	若者の負 担増

## 教育

観光地の 商売い	観光地が 修繕、発展 されなくな る	観光分野で 働く人の場 所がなくな る(観光が 減れば)	学校が閉 校し、更に 人口が減 少する
学校の合 併が増え る	学びたい 学費が ない	国外進学 県外就職 が加速し、 若者がいな くなる	大学発 ベンチャー 企業創出
学校の合 併で通学 時間が長 くなる	子ども、 地域の活 力が減る	子どもに対 するサービ スが減る (保育園と か)	地元で学び たい分野が なく、夢を 諦めざるを 得ない

## 産業

働く人が 減る	即戦力 不足	ものづく り・生産の 担い手減 少
諸外国か らの働く 移民の減 少	外国人労 働者の増 加	産業が発 展しなくな る
		地元での 働く場所 が減る、な くなる

## 環境

CO2削減と取 り組まないとい う状況を感じ ていない	通勤・通学 が暑さで 困難にな る	気温が上 がれば生 産性も低 下する...
--------------------------------------	----------------------------	--------------------------------

## 公共施設

施設の規 模が小さ い→カ ルチャ ーが入 って来 づらい	施設でイ ベント開 催(お祭 り等) 費用対効 果、経費 の増大	大きなア リーナが ない→外 かから ない	文化財の 老朽化
---	--	-----------------------------------	-------------

## 防災

防災意識 が低い(あ まりわか っていない)	近所付き 合薄にな ると助け えない	コミュニケーション がなくなり、孤 立化増
災害が起 き想定し ていない	マンパワー の減少によ り防災・災 害時の対応 が困難	高齢化で 避難行動 要支援者 だらうか?
避難場所 が老朽化 している ...	避難所の 確保及び 感染症の 予防	

## 空家

景観の 悪化	古民家カ フェなど による空 家の活用	手入れさ れていな い空き家 は災害の 被害を更 に大きく する?
空き家が 増える	空き家、 空き地増	書獣
空き家が 増える	特定危険 空き家 増加	

## 水道

エネルギー、 水道インフ ラ等の維持 が困難にな る	個人、一般 家庭の負 担増、水道 利用料の 値上げ	公共施設 の設備投 資がされな くなる
水道料金収入 減少→維持 が困難になる (民営化とか?)	インフラが 民営化し、 賃金が下 がる	

## 交通インフラ

車がない と生活出 来ない	車の出入 りが増え、 渋滞が増 加する	買物難民 の増加
バイパス	車の運転 が必須に なる	

(イ) 三原市会場

(三原市会場) Aグループ 課題

**働き手**

働き手が 減り産業が 発展しなくな る	働いてい ない人が いる	働き手 の減少	働きたい 職種に就 業できな い	外国の方 の就業増
店がなく なる	会社が つぶれる	労働者が 減る	産業が立 ちゆきな くなる(働 き手がい ない)	
働き場が ない	高齢者 も働く	配達が 大変	企業の 倒産	インシシ ンガなど 鳥獣被害 が増える

**観光**

地域産業 の衰退	観光地と 観光客が 減る	観光客で 働かなくな る	観光客が 入ってこ ない
観光客を 運ぶアパ ルタ	観光客が 減る	観光客が 減る	観光客が 入ってこ ない
古い建物 海外PR	観光客が 減る	観光客が 減る	観光客が 入ってこ ない

**交通**

交通イン フラ	観光客が 減る	観光客が 減る	観光客が 減る
観光客を 運ぶアパ ルタ	観光客が 減る	観光客が 減る	観光客が 減る
駅近にし て住む人 が増える	観光客が 減る	観光客が 減る	観光客が 減る

**出生・子育て**

施設に WiFiが ない	子育てに 不安が 増える	魅力があ る人が 減る	人生の 選択が 減る	その市町 の学生、 学歴が 減る
企業に取 組むこと が必要?	子育てに 不安が 増える	魅力があ る人が 減る	人生の 選択が 減る	その市町 の学生、 学歴が 減る
子育てに 不安が 増える	魅力があ る人が 減る	魅力があ る人が 減る	人生の 選択が 減る	その市町 の学生、 学歴が 減る

**教育・文化・スポーツ施設**

スポーツ 施設が 減る	公園が 減る	図書館や 美術館が 減る	歴史文化 施設が 減る	文化施設 が減少す る
スポーツ 施設が 減る	公園が 減る	図書館や 美術館が 減る	歴史文化 施設が 減る	文化施設 が減少す る
スポーツ 施設が 減る	公園が 減る	図書館や 美術館が 減る	歴史文化 施設が 減る	文化施設 が減少す る

**農業**

家が建た なくなる	山が荒れ 野生動物 が増える	産物なく なる	米や野菜 の値段が 上がる
食料が高 くなる	食べるも のがなく なる	魚が食べ られない	米の自給 率が下 がる
耕地や海 が荒れる	荒地にな る	イマジ ネーション の衣如	

**お金**

税金がな くなる	市が なくなる	お金がな まらない	お金が 入らない
税金がな くなる	市が なくなる	お金がな まらない	お金が 入らない
税金がな くなる	市が なくなる	お金がな まらない	お金が 入らない

**空家**

地域の まどめ後 の不在	空家の 増加	空家が 増える	まちが ゴースト タウンに なっ てしま う
地域の まどめ後 の不在	空家の 増加	空家が 増える	まちが ゴースト タウンに なっ てしま う
地域の まどめ後 の不在	空家の 増加	空家が 増える	まちが ゴースト タウンに なっ てしま う

**環境エネルギー**

水道料 が高くな る	水道料 が高くな る	水道料 が高くな る	水道料 が高くな る
水道料 が高くな る	水道料 が高くな る	水道料 が高くな る	水道料 が高くな る
水道料 が高くな る	水道料 が高くな る	水道料 が高くな る	水道料 が高くな る

**医療**

病気の 悪化	介護の 悪化	介護の 悪化	介護の 悪化
病気の 悪化	介護の 悪化	介護の 悪化	介護の 悪化
病気の 悪化	介護の 悪化	介護の 悪化	介護の 悪化

**防災**

災害発生 時の対応 が難しい	避難場所 が不足す る	避難場所 が不足す る	避難場所 が不足す る
災害発生 時の対応 が難しい	避難場所 が不足す る	避難場所 が不足す る	避難場所 が不足す る
災害発生 時の対応 が難しい	避難場所 が不足す る	避難場所 が不足す る	避難場所 が不足す る

**公共施設**

施設の 管理が 難しい	学校の 管理が 難しい	学校の 管理が 難しい	学校の 管理が 難しい
施設の 管理が 難しい	学校の 管理が 難しい	学校の 管理が 難しい	学校の 管理が 難しい
施設の 管理が 難しい	学校の 管理が 難しい	学校の 管理が 難しい	学校の 管理が 難しい

# (三原市会場) Bグループ 課題

## 人口

組織の見直し必要	町内会ができない	お店がなくなる	若い人の減少	若者への投資が減る(福祉面、選挙面)	街に活気がなくなる	地域の衰退
地域が分散する	令和より昭和の方がキレイ→若者はイヤになる	世代間の対立	郷土への愛着がない	同じレベルなら都会へいく	地域組織の維持	街の活気がなくなる
ここにいまいるうまみがない	社会福祉が維持できない	孤独死が増える	魅力的な職場が少ない	儲からないので他へ流れる	企業が倒産する(移転する)	交通事故が増える
認知症(の人)が進む(増える)	老人増加	孤独死の増加	人手不足	事業する人が都会へ流れる	結婚しない	

## インフラ

モノが届くまでに時間がかかる	配達が大変	ネットショップで注文してもすぐ届かない	景観の悪化	情報関係のトラブル復旧が遅い	公共交通の減少	廃線⇄廃校
トイレに行くにくい(公共トイレ)	高齢者が免許返納できない	老人の外出機会が減る	既にバスはなくなった	通学へ支障	バス路線が廃線される	学生さんが通学できなくなる
あいた時間です仕事	汚い大会開かない、使いたくない、他に行きたい	インフラ整備がされない	ご近所より集まり停留所	自動運転のバスやタクシーの運用	雨の日に毎日遅刻してしまう	学校選択の選択肢が減る
スポーツに携わむ子供が減る	水道料金が上がる	水道設備維持出来なくなる	水の高騰	水の供給ができなくなる悪化	水道代の高騰	運動する機会が減る
就業先減少	企業が企業しない	外国人受入(外資)	税金が増える			

## 産業

体力だけでは足りない技術の入り入れ	飲食店の売り上げが減る	薄利多売の限界	リゾート化、ブランド化して、高所得狙い	売込みの工夫(商品)	おみやげ屋さんが倒産する	
空家、耕地を森林に	食料価格(農作物)が高くなる	逆に農林UPの価値UP	耕作放棄地増大	耕作放棄地の増大	鮮魚が増える(あらいくま)	魚が食べられない
野生動物増加、農作物被害	食料の高騰	農業のAI化	食料(農作物)がなくなる	豊林水産のイメージUP	観光が増える(あらかま)	観光をさっかけに移住?
国内産の減少	給食に使われる食材がすべて他県・外国産になる	地域イベントの減少	犯罪が増える	観光メインの備後圏は衰退		

## 病院・介護

安心できる病院(産婦人科、小児科)	かかりつけ医院がなくなる	医師難民が出てくる	医師のすけわ(設備規模)	医療サービスが充実している町へ移動する人が増える	通院にかかると時間がかかる	
介護人材(働く人)が不足する	介護職員がいらないと老々介護が増える	働きながらの介護	健康保険料が高くなる	小児科医・産科医が減り(外に行き)より住みづらくなる		
介護施設	介護施設の減少	がんの治療に悩む人が増える				
ちよつとした体の不調で病院に行けない	高齢者の活躍の場	往診・通信技術の向上	介護士の給与が良くなる(高くなる)			

## 学校

部活の種類が減る	学校の種廃合	保育園幼稚園に入り易くなる待機児童が減る	育児と仕事の両立しやすくなる	地元愛者が減る	小中学校が廃校になる	
大学のカラーがない	生さ方の選択肢	おせっかいな人の増加	高齢者を支えられない	就職し易くなる(職業を選ばない)	大学が移転する	
知の流出	特色ある学校が多い	大学がある				

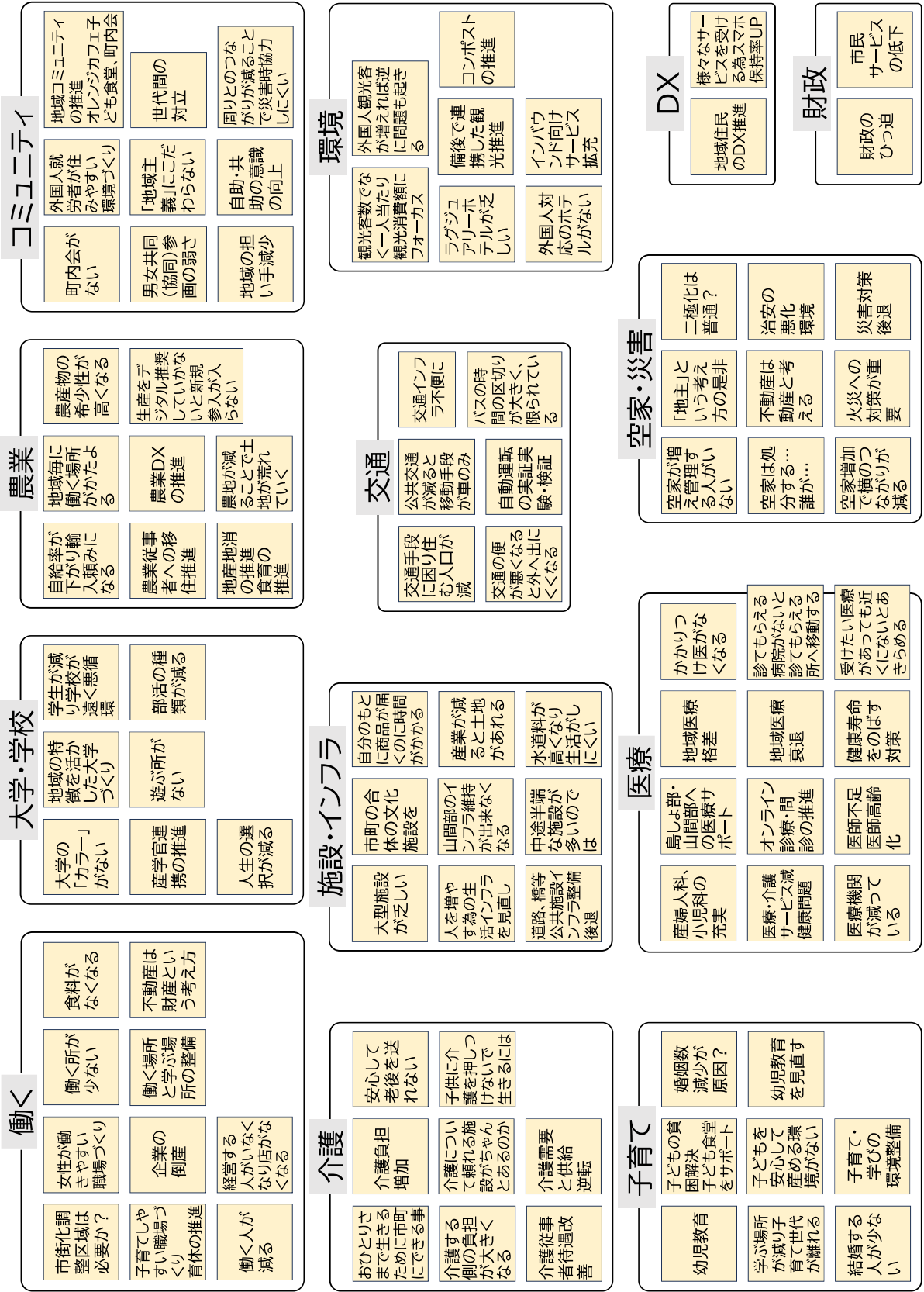
## 災害

助かる人を助けられない	避難の支援が十分にならない	情報の共有の必要性(小単位でのつながり)	夏は外出制限されるようになる
-------------	---------------	----------------------	----------------

## 空家

犯罪が増える	空家の二次災害	景観の悪化	治安の悪化
仲介業者が発展(土地、空家)	管理状況による		
事故が起きる	空家の倒壊		

# (三原市会場) Cグループ 課題



# (三原市会場) Dグループ 課題

## 人口

(限界集落になりますよ～)

自治体な くなる	都市 集中化	多様性が 高すぎる
コミュニ ティの低 下	能力が有 る方は都 市部に移 転	地域の担 い手減少
リスクを 請け負う ことをし ない	若者の 流出	郷土への 愛着がな い
リスクを 請け負う 覚悟がな い!	若者が 出ていく	魅力的な 街だと感 じない
老年の 増加	人手不足	

## 施設課題

施設を 積極的に 改装	スポーツ マンの 減少
公共施設が ない生活 力の格差が 広がる	

## 生活し づらさ

住み続け  
たいまじ  
になって  
いない

## 交通の不足

車が運転 できない と生活で きかない	都会のよ うにタク シーは配 車アプリ りになる で増々高 齢者の足 がなくな る	かといっ たタクシ ー業者も ドライバー 不足	ライドシ ェア推 進
------------------------------	---	-------------------------------------	------------------

## 出産・子育て

出生率 低下	子育ての 楽しさを 伝えてい く事	産婦人科 医の減少
若い世代 が結婚し ない、子 供を産ま ない	子育てで 世帯が暮 らしやすい か?	教育(子育 て含む)選 択肢が少 な過ぎる
就労先が 少ない	就職した い企業等 が少ない	

## 学校がなくな る!?

学校の統 廃合で選 択肢が減 る	多様な生 き方を見 つけらな い	魅力的な 大人と出 会わない	未来や夢 のある社 会の実現
学校の減 少	競争化が 弱くなる		

## 各産業問題・担 い手不足

若い世代 を育てて いない(地 域・企業)	イメージ シヨンの 穴(10年 20年先見 えてます か?)	後継者が 得られな い、後継 者・次世 代を育て ていない から農 業従事者 は減るの み	第一産業 における 十分な保 障代	農林水産 業を志す 若者が少 ない	耕作放棄 地だらけ
全てにお いて当事 者意識が 低い	AI化し る産業を 目指す	企業が集 集しても 就職者が 少ない	地産の野 菜など食 べられな くなる	作物の 減少	農家の 減少
就職した いと恐わ らない		不便なイ メージが できてし まう			

## 行政サービス

(人・カネ・モノがない)

安芸方面 との格差	地域資源 を活かせ ていない
十分な収 入の確保 による人 口増加	備後圏域 で連携を して行政 市町行政 マンも入 れ替えて みれば?

## 医療・福祉・ 介護サービス

生涯通し て暮らす 人が減る	介護業界 の収益が 良くない	都市部に 医療サー ビスが中 心集ま りていく
医師の高 齢化	早急に十 分な医療 を受けら れない	必要な 介護サー ビスを合 合わせた 同僚には 受けられ ない
医療・福祉 のひっ迫	福祉の充 実化	福祉が充 実してい ない町に 住みたく ない

## 空家

空家の活 用ができ ていない	空家問題 所有者に きつても 必ずしも 治癒はな い
空家(一戸 建)の処分 費補助の 実現化	

## 防災

被害時に 地域で助 け合える か	危機意識 が低い(当 事者意識 はない)
---------------------------	-------------------------------

## 観光

観光客多 いが人口 は減少し ている	観光が主 なる街に 流れる街 ありがちな 教育・子育 てetc置き 去り
観光→移 住→がしか し定住にな らない!	古い建物 などを海 外へPR
廃業増加	文化継承に 知恵を使わ ない、努力 をしない

## 都市基盤

(公共交通・公共施設)

交通が今 よりもつ つ不便に なる	水道局が 破綻する	安全な水 が担保で きるか
交通手段が なくなる→ 高齢者は引 きこもる→ 孤独・孤立 を生む	市駅の活 用の仕方 を高める	交通空白 地帯がよ り一層増 える

# (三原市会場) Eグループ 課題

## インフラ

文化財をモチーフにしたマンガを作る	管理がでない	サテライト、VR・AR活用した資料	不便なイメージ(住みにくそう)
事故が起りやすくなる	交通インフラの低下	道路の安全確保	交通の際にお金が多くなる
買物弱者の増加	インフラ維持低下	交通手段が減る	バスや電車の本数がなくなる
観光インフラ低下	災害時の避難先減少	買物に行けない人が出てくる	コミュニティーの弱体化
ますます田舎から人がいなくなる	便数が減る(兼ねなくなる)	施設の多目的化	

## 災害対策・防災

二次災害の評価	治安への影響	外に出られなくなる	施設が取り壊されて活動できなくなる
災害対応力の低下	崩れたら危ない	CO2排出量の多い地域の拠出金提供	空家の証券化
逃げ遅れる人が増える	出来ることをコツコツやる	水道代あがる	住宅問題
行政区外での連携した施設	地震で崩れる	水道固りの整備の費用が高くなる	青虫や動物の住み家(家が傷む)
空家を使った犯罪	施設を直すお金が高くなる(税金をたくさん使ってしまう)	水源の保護	処分にもお金がかかる

## 産業

太陽光設置でいる里川、里山、へる	景観が悪くなる	雇用の安定
まちが汚れる	文化財維持困難	働く場所が減る
ネットシヨツピングで注文しにくく届かない	中小企業の倒産増加	安芸の国との格差拡大
特産品がなくなる	地産地消が困難	耕作地が荒廃する
特産品がなくなる(育てられなくなる)	農林水産志す若者が少なくなる	観光地の魅力が低下していく

## 暮らし

町内で診てもらえない	需要と供給が合わなくなる	介護業界の収益が良くない	働きたくても働けない
病院のない地域である	地域別医療格差	医療サービスへのアクセス	景観の悪化
介護負担の増加	すぐに診てもらえない...	予防活動が困難に	市民サービス低下
介護サービス今までの構えられない	老人ホーム入待ちが増える	認知症の予防と支援	田舎で空家が続出する
			地域イベントなくなる

## 人口

消滅する町が出る	若者中心の活性化の低下	子ども虐待防止
成り立たなくなる町が出る	ひとり暮らしが多くなる	経済成長の鈍化
高齢化により人流が減る	地域課題対応力低下	孤独死の防止
地域が活性化(活気)	活発な活動がなくなる	サービス業の低下
町内会ができない	まちづくりへの影響	地域アイデンティティの消失

## 教育・文化

ゴーストタウン化する	文化継承に知恵を働かせない、努力しない	保育所・小学校がなくなる
祭り・イベントがなくなる	魅力的な大人と出会わない	子ども情報なくなる
地域の行事など継承できない	地元大学への進学減少	文化・芸術の衰退
町のことを知る人が少なくなる	図書館+コミュニティスペース	イノベーションの減少





# (井原市会場) Bグループ 課題

## 防災

助け合い がでさなく なる(地震 など)	最低3日食 の準備を する(水、食 料、トイレ シート)
各企業・学 校での防 災意識の 強化	地震が30 年で90% 確率で発 生する「ト シズ」
防災時の 連携など 受け入れ	学校で総 合学習の 時間を使 い防災意 識の向上
身近な対象 を具体的に 指導	

## 教育

地域の魅 力を活か した学校 づくり	部活動の 地域移行 協力！	母校が 無くなる
教室数の 減少 →閉校	部活動の 停止により 生徒たちの 機会が減 る	学校、幼 園も閉校 跡地利用 を有効に
教師1人 に対する 子どもの 増加	登下校の 負担・不 安増加	専門学校 の創立
教育者の 質の低下	子ども会 の減少	インフ ルーション 教育への 対応
子どもの居 場所、他 市町での 利用	教師の業 務増加に 伴うパー ンアウト	高校の数 、大学の 数
教育の中 で経験・出 産の機会 を減らす	学校の複 式学級が 増える	文化の 継承
放課後児童 クラブ、運 動困難、夏 休みなど他 市町で受け 入れてほしい	学校の閉 鎖	伝統文化 の衰退

## 若者・人口

就業期間 の延長 ~75才	子供には3 人産めと 言っけ石 に水	中学校・高校 の部活動 と連携して 大会・イベ ント
小学校のイ ンターネ ットなど で各施設 を紹介(+ 送迎付)	マップなど アプリなど の活用を 増やす	子育て 支援
全国どこ でも同じ 状況に ない	地域の若 者の存 在が貴重 になる！	海外から の移住者 が増やす
ヤングケア ラーが増 えるかも	地域差に よる認知 のギャップ	少子化1.3 と言われ 減となる
ヤングケア ラーが増 えるかも	地域で子 どもを もたせ たいと いう 意識が 減る	子どもを 大切にする 施設が 減る

## 医療

井原には 産婦人科 0!!	産婦人科 が他市 町に なっている	需要減少 による 医師 数の減少	税金とら れる(2回 目)
産婦人科 が他市 町に なっている	産婦人科 が他市 町に なっている	病院の数 が高くなる	介護士と 同じよう に
若者の 医師離れ 意識低下	病院も遠 くへ行く 傾向が ある	医師の増 加	金があ って も働か ない
患者数の 減少に よる 関係の 危惧	早期発見 が遅れる	若者の 医師離 れ(税 金)	ウオー キング 8000歩 目標で 歩い ている
医療現場 の減少	患者を受 け入れ ない	若者の 医師離 れ(税 金)	医師を 増や すな らば 医療 が大事
所得を 上げない と、メ ンタル 疾患 が増 える	若者が 上 昇 し ない と、 メン タル 疾患 が増 える	年齢が 上 昇 し ない と、 メン タル 疾患 が増 える	

## 観光

笑顔が 少ない	観光客の 減少	外貨が 減る
観光客の 減少	観光客の 減少	観光客の 減少
観光客の 減少	観光客の 減少	観光客の 減少
観光客の 減少	観光客の 減少	観光客の 減少
観光客の 減少	観光客の 減少	観光客の 減少

## 産業

地域産業 の認知度	若者の 減少
若者の 減少	若者の 減少
若者の 減少	若者の 減少
若者の 減少	若者の 減少
若者の 減少	若者の 減少

## エネルギー

電気自動 車の採用	飲み水は 自然 で使 用 し て 0.3% しか 使 え な い
インフラ 維持が 難しく なる	技術向上 を 祈 る 次 の エ ネ ル キ ー

## 公共

古い施設 を取り替 えたい	収益化
地域での 施設利用 が減る	水道の補 修か 減 る
税金も 減 る	有収水 量減 少
格差	排水の 処理 が な ら な い

## 空家

空家の 増加	草むら が 増 える
空家の 増加	空家よ うな 気 味
空家の 増加	空家の 増加
空家の 増加	空家の 増加
空家の 増加	空家の 増加

## 介護・健康づくり

介護者の 負担増加	近所づ き の 減 り
安楽死	若者が 出 て い く こ と の 減 り
自分の過 ぎを 悔 い ま す	2030 年 に は ど ん ど ん と な る
自分の過 ぎを 悔 い ま す	2030 年 に は ど ん ど ん と な る

## 交通

バス停 を増やす	バス・電 車の運 賃の値 上げ
バス停 を増やす	バスと 交通 機関 削減
バス停 を増やす	バス停 の本 数 減 少
バス停 を増やす	バス・電 車の利 用者 減少

# (井原市会場) Cグループ 課題

## 産業、農林水産、観光

消滅自治体	お祭りやイベント等による活気の低下	地域の文化・伝統が消える	山が荒れる	農家がなくなくなる	企業の撤退	企業の撤退による税収の減少	働ける人の就業年齢を上げる	楽しい場所がない	観光客が減るのは外貨獲得の機会を失い税収の減少にも
若者の年金負担増	国・自治体の財政が悪化→増税せざるを得ない	給料が安い、最低賃金が低い	自治体の食料自給率が下がる	荒れた森林も資源として使う	技術を使っていた部分を補う	スーパーが閉店する	円安が進む→物価上昇→最悪はデフォルト	街の魅力が伝わらない	観光収入減
過疎化	生産年齢帯の負担上昇	人口減少が社会・経済を低迷させる	森林等自然の管理が疎かに→里山等の崩壊	耕作面積と農林の就業者は、果物などの特産品の生産減少に繋がる	営業している店が減る	生産量が高い	職場減(支店減)	地域の魅力を高め発信し続けたいと観光客は他の地域に取られる	全校のオーパーツ・リズムの受け入れ
人口減少が更に進み社会・経済を低迷させる	孤独死が増える	福山市に介護需要が高いため、福山に要介護が増加する	自然災害で破壊された園所が放置される	自給率減、もちだしの農家の○○○米	将来性のある企業の高知及び増加	日本の国際的位置付けが低下(政治・経済…)	圏外のお金の流れ経済的に弱くなる(市町が)	観光地のセールスと開発	地元の人が行きたくなくなる観光地をつくる

## 医療、介護

病院が減る	介護予防の対策が来ない	病院と共同薬局も消える	孤独死が増える	福山市に介護需要が高いため、福山に要介護が増加する
介護士の待遇改善	病院に行くのに時間がかかる	健康開業、事業の推進	医師、看護師を指す人が減る	身近なところで高度な医療や出産にかかる医療を受けられなくなる
老々介護UP	要介護者が十分な介護を受けられなくなる	医師のリストラ	医療機関の経営悪化→医療の質低下、病院の閉鎖発生	近隣の医療施設がなくなる→いざという時にいけない

## 人口

若者の年金負担増	国・自治体の財政が悪化→増税せざるを得ない	給料が安い、最低賃金が低い	海外からの移住者・帰国者が増やす	優秀な日本人若者が(米・欧)に活路を求め(日本を脱出する...)
過疎化	生産年齢帯の負担上昇	人口減少が社会・経済を低迷させる	地域文化・伝統が消える	行事がなくなる

## 都市基盤、歴史、スポーツ

空き家がなくなる	バス停が減る	便数が少なくなる	駐車場の分が分りにくい	老朽化・事故・取り壊し・修繕費用etc
教員等なり手不足	子ども居場所の減少	小学校等の減少→教員不足	バス停が減る	五輪など国際スポーツ大会において獲得メダル数減少
学びの場がなくなる	進学に関する情報は悪くない、そこから戻ってくる仕組みが必要	日本の教育レベルが低下する←少子化、廃校	空き家がなくなる	バス会社倒産し定期券が使えないという過去と同じことが起きる
学校がなくなる	保育園・幼稚園の体感教育がなくなる	高校・大学の定員割れが増加→倒産・廃校	空き家がなくなる	福塩線も廃線の危機に襲われる
教員等なり手不足	子ども居場所の減少	小学校等の減少→教員不足	バス停が減る	廃線が増加→通勤・通学に支障
学びの場がなくなる	進学に関する情報は悪くない、そこから戻ってくる仕組みが必要	日本の教育レベルが低下する←少子化、廃校	バス停が減る	地域の文化・スポーツの低下(体力・知力カカの下)
学びの場がなくなる	進学に関する情報は悪くない、そこから戻ってくる仕組みが必要	日本の教育レベルが低下する←少子化、廃校	バス停が減る	地方公共団体の併合によるコストカット

## 安心、安全、環境、エネルギー、地域振興

ごみ減分の利益が分りにくい	分別の意識向上(リサイクルアアップ策)	水道料金、ごみの処理にかかる費用が高くなる	水道料金収入減→水道局の収支悪化、水道料金値上げ	CO2は人口減少による排出量も減るかも...?過疎化による産業進出が減少は増加
ごみ減分の利益が分りにくい	分別の意識向上(リサイクルアアップ策)	水道料金、ごみの処理にかかる費用が高くなる	水道料金収入減→水道局の収支悪化、水道料金値上げ	CO2は人口減少による排出量も減るかも...?過疎化による産業進出が減少は増加
ごみ減分の利益が分りにくい	分別の意識向上(リサイクルアアップ策)	水道料金、ごみの処理にかかる費用が高くなる	水道料金収入減→水道局の収支悪化、水道料金値上げ	CO2は人口減少による排出量も減るかも...?過疎化による産業進出が減少は増加

## 出産、子育て、教育

学校がなくなる	保育園・幼稚園の体感教育がなくなる	高校・大学の定員割れが増加→倒産・廃校	子どもに関する補助等が縮小する	日本の教育レベルが低下する←少子化、廃校
学びの場がなくなる	進学に関する情報は悪くない、そこから戻ってくる仕組みが必要	日本の教育レベルが低下する←少子化、廃校	学びの場がなくなる	進学に関する情報は悪くない、そこから戻ってくる仕組みが必要

# (井原市会場) Dグループ 課題

## 人口

お客が減る →収入減	少子高齢化	空き家が 増→地域の 価値減	人口減少に よる消滅可 能性の都 市の増加
高齢者を 世話する 人々が足り ない	人口減少	働き手が より長く 働くこと になる	圏域での 若者の存 在が貴重 となる(価 値上がる)
学校が統合 →人口少 の学校はな くなる	自治体 消滅	人口減集 落の集団 移転	楽しい祭 りが少 なく、出 来なくな る
子育てが 大変 若手減	若者の年 金負担額 の増加	人口減少 により廃 業が相 次ぎ 人口減少 へ	地域の文 化・伝 統が 消え られ てし まう
子ども 向けの 品物の 消費が 減る			

## 就職、雇用

農、鉦、 後のチャ ンズ？ 衰退？	就業者 不足	店や勤 場が減 る	観光業の 衰退
働く場所と 住む場所の 分離が進む (国単位で)	就業者 減少	地元ス ターの 閉業	農林業の 働き手 減少
働き手の減 少により 介護 現場にも 支障 の可能性		人員不足	出来る農 業(とこ でも)も、 出来ない 農業(高 級)→ 差別化
		他の地域 と比べて どうなの ？ 就:30%	医療の集 約化 安心して 産め るところ がな くなる

## 医療、介護

緊急の対 応が出来 ない ⇒悪化	介護費用 ↑ ⇒生活 難	高齢者の 移動、移 送の問題	介護を 支 える人 が 減る ⇒セ ーター から 漏れ る
介護+仕 事大変!	働きやす い職場 が求め られる	独居→ 1人の 間に 死亡、 白骨化	
医師の リストラ	予防が× ⇒ 医療費 ↑		
がんの早 期発見が 不可	産婦人科		
医療施設 のバンク ⇒リタイ ア			

## 都市基盤

山間部に スポーツ 施設が 多い 維持 大変	インフラ 維持が 難しく なる	地域の景 観が悪 くなる	地域住民 での施設 活用が 減る(資 料の保 存が困 難)
本屋は？	バスは 無く な る(こ れま での よう な)	市街間の 人流が 減る	車を 持 て ない、 運 転出 来な い
移動難、 改築費	大規模 サー ビス 提供 施設 の縮 小、 廃止	夜飲みに 行けな い	交通手 段が な けれ ばそ れぞ れ の 施設 の利 用回 数が 減少 へ
電車やバス が減 って 登 校が 難し く な る	大量輸 送シ ステ ムの 縮小	水道、 ゴミ、 住民サ ービス エリア は広 域で ない	

## 子育て、教育

教育の 質が 上がる？	廃園・ 廃校	通学困難	教育の 質が 上がる？
大人数で 行う授 業・行 事が出 来ない	若者層の 激減	子どもを 生かす ため に 費用 が 減 る or 1人 当 た り の 交 付 が 増 や せ る	大卒新採 の減少
		学びたい 大学が ない (な く な る)	教員不足
		遊び場が なくな る	大学など 進学で 地域離 れ
		高等教育 の場の 集約化 が進 む(学 生も、 教員 も)	

## 安心安全、エネルギー

大災害が あると見 捨てる 地域が 出る	福山液状 化から 復旧が 遅い	災害地の 集団移 転	新しい人 を受け 入れ ない
廃水のろ 過等に必 要な費用 不足	解体費用	製造業の CO2減 のための 地域の 取組み	地球温暖 化促進
		電気が ない	人口減 とエネ ルギー (CO2 削減) が 減る かも (2020 年4月 のCO 削減の 時)
		防災時の 適切な 行動が 出来 ない 人口 増や さ な けれ ば	空き家 に 野生 動物、 草、ス ズメ バチ、 誰も 対 応 し な い
			維持費

## レジャー、観光産業

イベントが 減る！ (特に 地域 イベ ント)	レジャー スポット の認知 度	観光客(特 に外国 人)の 回復 数の 回復
全国の オー バー ツー リス ム 受け 入れ	遊ぶ場 所が 少 ない	レジャー スポ ット の 数

# (井原市会場) Eグループ 課題

## インフラ

空き家を有効利用して活かされれば...	公共施設の利用者を増やす	道路が古い→地震、道路が崩れやすくなる	井笠バス高い
空き家の増加	カーブミラーが少ない	高齢者の運転問題	焼却施設の集約化
登下校の負担・不安増加	道路がガタガタ	電気自動車の充電スタンドが少ない	公共施設に行ってもらうためのアイデア→実現の現実性にキャッチアップ
電車の本数増、Loop等の導入	井原線高すぎる	都市部へのインフラ整備	自家用車利用者が多いうちには難しい
乗車便の偏り→快便な登下校の実現難しい	地元スーパーや施設の閉業(身近な便利さが失われていく)	人口減少→バス利用者減＝バスが通らなくなる	

## 観光

景観重視の公園の整備	夜間の観光(酒飲める)	市場の整備(飲食ストリート)	安心、安全で夜中でも歩ける	伝統文化の衰退
海沿いにワインが飲めるカブエ、公園の整備	圏内施設の名称変更	飲食産業とタイアップした	自然を整備する人も少なくなるので景観が悪くなる	
遊びにワインが飲めるカブエ、公園の整備	修理の必要がある場所が増えている			

## 人口

町の合併	町の合併。地域の区分がほとんどなくなる...	遊びがどんどんなくなる	出会のプラットフォーム
バス運転手減	後継者不足で伝統文化がなくなる	地域の人々が減ることで、文化が衰退する	近隣住民で子育て相談するのが難しい
働き手の労働時間増	働き手の労働時間増	地域の人が減ることによって、コミュニケーションが疎疎化する。悩みを相談出来る場がなくなる。	子供が地元を好まない。イベントが少い
			子ども会解散

## 医療、介護

圏域内で出産する女性↓⇒人口減少	医師の圏外への流出	一人あたりの業務負担の増加	病院の減少	がん検診ができなくなる医療機関が身近にない⇒人口流出
ヤングケアラーの増加	ヤングケアラーが増えるかも	介護士の流出	産婦人科	高度医療の必要性は増すのに、提供できる病院は減っていく
介護職の需要が高まる←介護を行う層の人口減少	高齢者が増え、介護が必要になる人が増えるが、病院が減っているため、受け入れきれなくなるかも	高齢者が増え、介護が必要になる人が増えるが、病院が減っているため、受け入れきれなくなるかも	老々介護	医療サービス重点特区として整備(交通インフラの拡充)

## 教育

部活動の地域移行	学校の減少	保育士の減少	子どもを取り巻く環境の縮小⇒不登校↑⇒他の居場所
学校の合併	学校の規模化	母校がなくなるかも	教育都市としてブランディング
学校の合併や廃止により、学びたいことが学べる大学が圏内になりにくい	高等教育機関↓⇒企業や店舗、小		

## 産業

誘致⇒育成	分別ルールの周知・徹底	地元企業を育てる。地元企業元を出て行く人が多くなる。	地元企業について知る機会が少くない(主にコロナの影響)
地元企業を育てる。地元企業元を出て行く人が多くなる。	地元企業元を出て行く人が多くなる。	地元企業元を出て行く人が多くなる。	地元企業元を出て行く人が多くなる。
地元企業元を出て行く人が多くなる。	地元企業元を出て行く人が多くなる。	地元企業元を出て行く人が多くなる。	地元企業元を出て行く人が多くなる。

## 2.2 取組のアイデア、めざす未来像

### (1) 分野ごとの主なアイデア（課題の解決策）

分野	アイデア
産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 郷土愛の育成</li> <li>● 若者のチャレンジできる場の創出</li> <li>● 都市部からの移住支援</li> <li>● スタートアップ支援、事業の承継支援</li> <li>● 大学と地元企業のつながりを強化する</li> <li>● 異業種の交流</li> <li>● 高齢者の働く場所を増やす</li> <li>● 障がい者への理解促進</li> <li>● 外国人労働者向けの日本語教育・専門教育の充実</li> <li>● AI やドローンなどの IT 技術の積極活用・普及</li> </ul>
農林水産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スマート農業やロボット・ドローンの活用支援・補助</li> <li>● 農業支援で移住者を増やす</li> </ul>
観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 連携したブランド力の向上</li> <li>● 地域の歴史や魅力の再認識</li> </ul>
高度医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>● オンライン診療や手術のための機器の導入</li> <li>● 医療情報を共有できるシステムや連携体制の構築</li> </ul>
都市基盤	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公共交通の維持・利便性の向上</li> <li>● 圏域全体でインフラ等の見直し</li> </ul>
高等教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域の特色を活かした大学・学科づくり</li> <li>● 地元に戻ってきたら、奨学金が返済免除になるなどのインセンティブ付与</li> <li>● 学生と地域のコミュニティを広げる（職場体験、高・大・産連携）</li> </ul>
医療・福祉・介護サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 備後地域での医療・介護格差をなくす</li> <li>● リモート診察の普及</li> </ul>
健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 予防医療の PR と拡充</li> <li>● 健康増進イベントの企画と実施</li> </ul>
出産・子育て	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 出産や子育て施策の連携と支援の充実</li> <li>● 子どもが楽しめる場所を増やす</li> </ul>
安心・安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市町の枠を越えた災害支援・対応力の強化</li> <li>● 必要な物資や情報の共有や体制の構築</li> <li>● 防災、地域コミュニティの強化、合同訓練</li> </ul>
環境・エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> <li>● カーボンニュートラルの推進</li> <li>● 都市部に緑を増やす</li> </ul>
行政サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各市町の特徴を生かした役割分担</li> <li>● DX の推進</li> </ul>
地域振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市町を超えたデマンド交通の導入</li> <li>● 圏域内の交通インフラの連携を強化</li> <li>● 若者の声、考えを聞くワークショップをもっと開催、若者活動支援</li> </ul>
歴史・文化・教育・スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スポーツや芸能などの育成に力を入れチャレンジ出来る環境をつくる</li> <li>● 芸能・芸術の文化を高め、地域の価値を上げる</li> </ul>

## (エ) めざす未来像

将来予測される課題やアイデアを踏まえ、各グループで備後圏域のめざす未来像を議論しました。

### 1) 福山市会場

- ・さまざまな体験ができる備後圏域 (A グループ)
- ・備後圏域全体で魅力あふれる愛着が醸成される備後圏域 (A グループ)
- ・備後圏域資源のブランド化による観光の連携 (A グループ)
- ・コスパの良い多拠点生活が実現できる (海・山・川など自然が感じられる) 備後圏域 (A グループ)
- ・若者の承認欲求を満たせそうな備後圏域 (B グループ)
- ・国際的な備後圏域 (B グループ)
- ・農林水産業が持続的な備後圏域 (B グループ)
- ・日本一つながる備後圏域 (C グループ)
- ・押し活に優しい備後圏域 (C グループ)
- ・テクノロジーが発展し、人口が減っても大丈夫な備後圏域 (D グループ)
- ・若者が帰って来たいくなるような備後圏域 (D グループ)
- ・年齢関係なく自由に学び自由に働ける備後圏域 (E グループ)
- ・9の地域で1つのコンパクトシティ! (E グループ)
- ・若者がやりたい事を否定しない備後圏域 (E グループ)
- ・帰って来たい故郷な備後圏域 (F グループ)
- ・若者がチャレンジできる備後圏域 (F グループ)
- ・農業も中小企業も全力バックアップな備後圏域 (F グループ)
- ・一人ひとりが観光大使な備後圏域 (F グループ)
- ・スマートでコンパクトな備後圏域 (G グループ)
- ・ロケ地を誘致して魅力的な備後圏域 (G グループ)
- ・全国の人がつながり、愛される備後圏域 (H グループ)
- ・人が集い関係を創る備後圏域 (H グループ)
- ・つながりを通じて創る、選ばれる備後圏域 (H グループ)
- ・人が集まり経済を回すような備後圏域 (H グループ)

### 2) 三原市会場

- ・AI と共に成長する備後圏域 (A グループ)
- ・”安”心・叶える備後圏域 (A グループ)
- ・愛T でつながる備後圏域 (B グループ)
- ・とがった備後圏域 (B グループ)
- ・世界に誇る瀬戸内海 (備後圏域) (C グループ)
- ・地域に密着した大学のある備後圏域 (C グループ)
- ・人・カネ・モノが増える備後圏域 (D グループ)
- ・若者に寄りそえる備後圏域 (D グループ)
- ・魅力的な備後圏域 (D グループ)
- ・魅力がギュッと詰まった未来都市圏備後圏域 (E グループ)
- ・若夫婦が一戸建てで暮らせる備後圏域 (E グループ)
- ・みんなで教える備後圏域 (E グループ)
- ・朝・昼・晩ずーっと一緒!!な備後圏域 (E グループ)

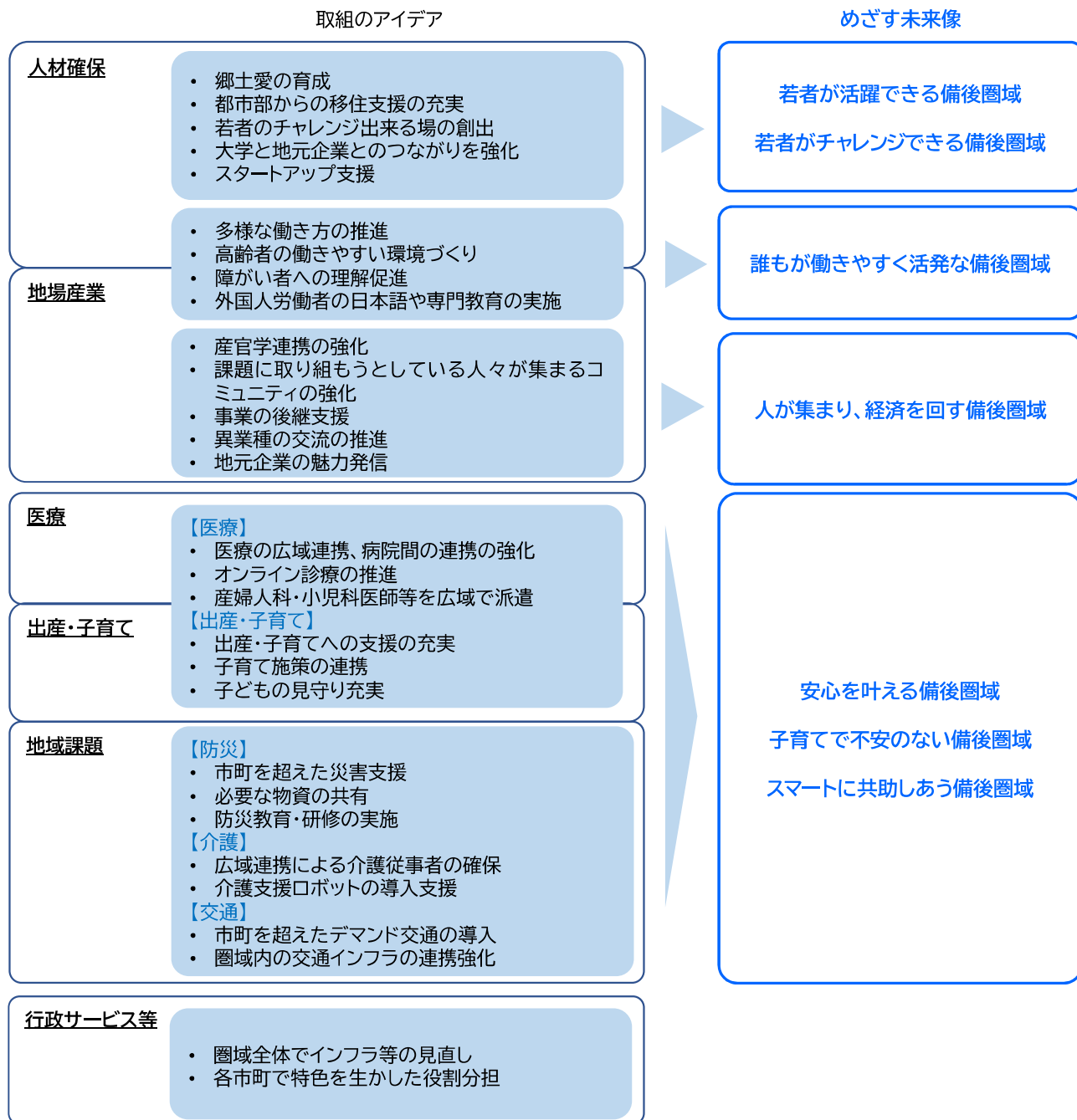
### 3) 井原市会場

- ・連携のとれた備後圏域 (A グループ)
- ・若者が地域を盛り上げる備後圏域 (A グループ)
- ・働きやすく活発な備後圏域 (A グループ)
- ・ストレスなく移動できる備後圏域 (B グループ)
- ・大学がハブな備後圏域 (B グループ)
- ・子育てで不安のない備後圏域 (B グループ)
- ・シェアする備後圏域 (C グループ)
- ・スマートに共助しあう備後圏域 (C グループ)
- ・仕事・学校・医療福祉ほか魅力いっぱい安心安全な備後圏域 (C グループ)
- ・DX で地域が輝く備後圏域 (D グループ)
- ・外国人が来やすい備後圏域 (D グループ)
- ・レジャー観光を充実させ若者に寄り添う備後圏域 (D グループ)
- ・オンリーワンな備後圏域 (E グループ)
- ・人が循環する備後圏域 (E グループ)

## (オ) めざす未来像のまとめ

主なアイデアとめざす未来像のつながりをまとめました。

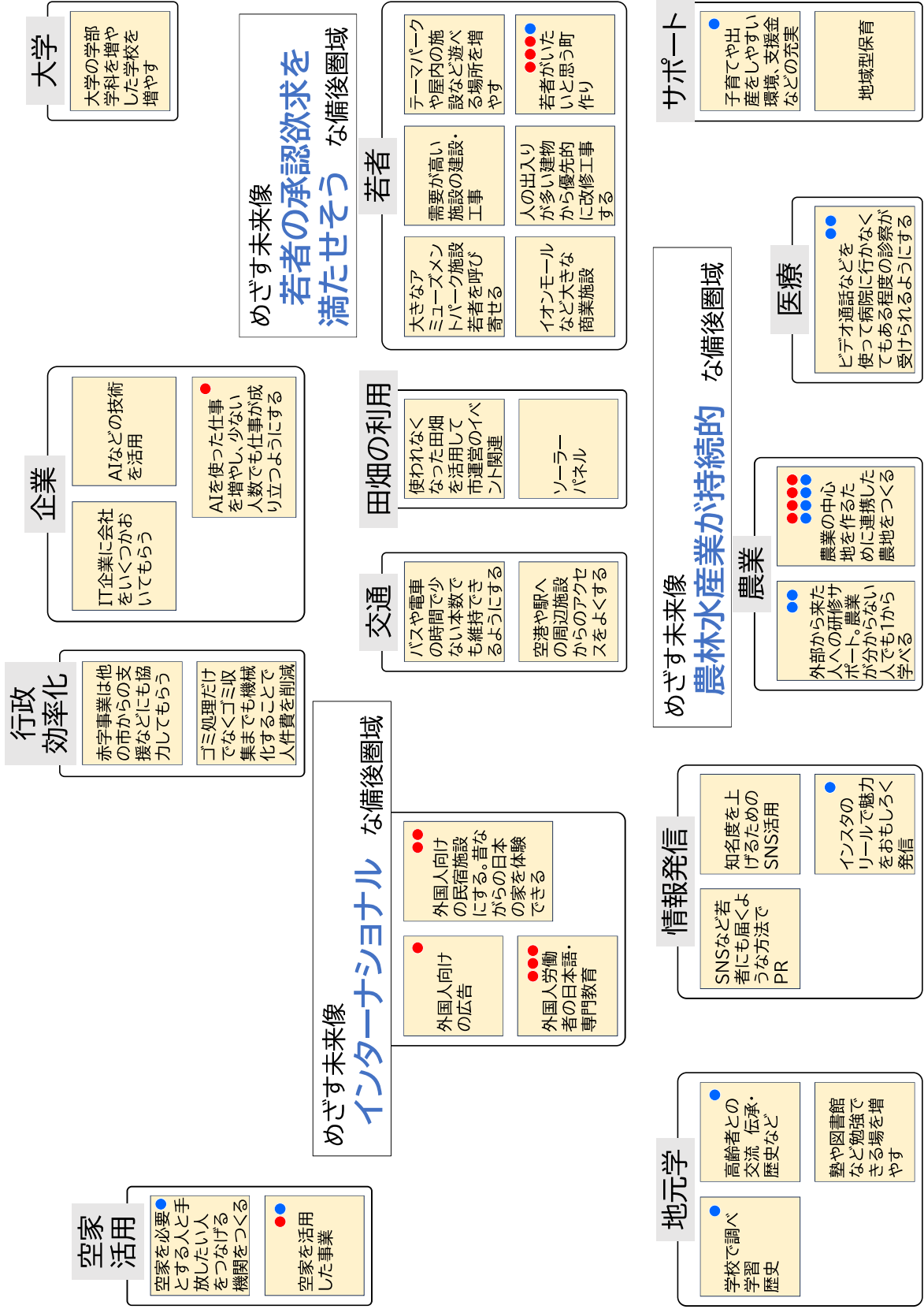
図表 2-2 アイデアとめざす未来像のまとめ







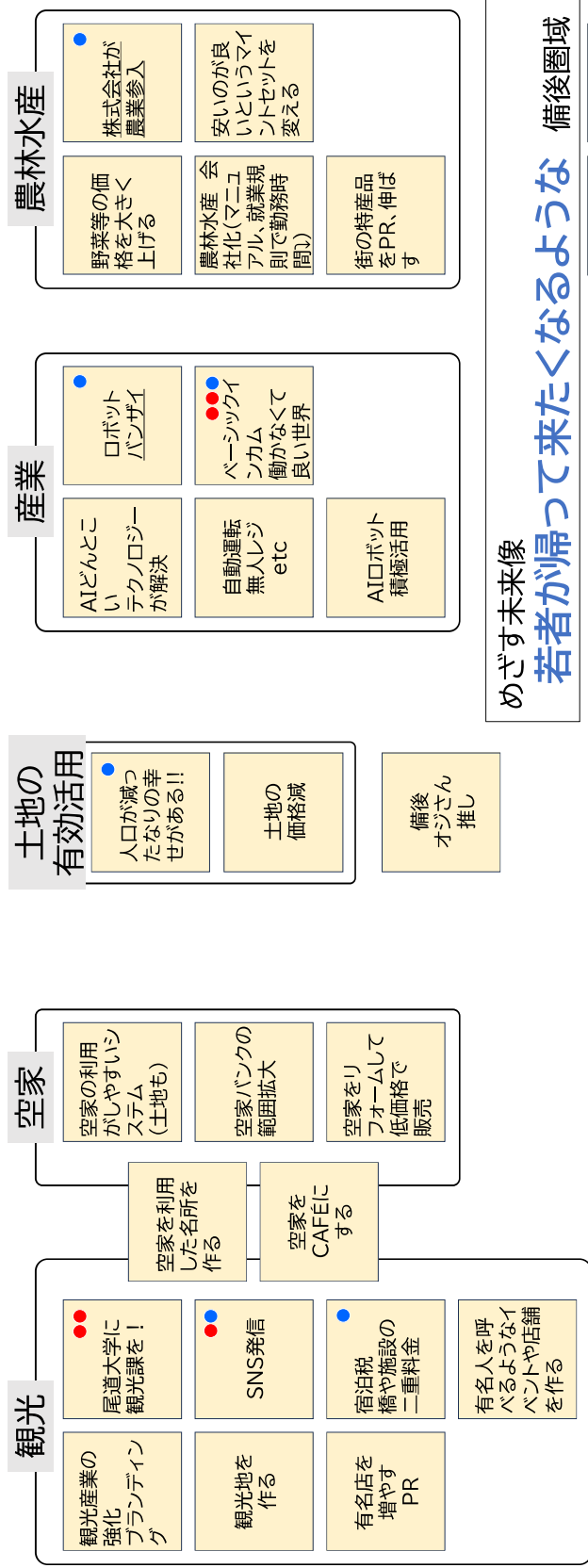
# (福山市会場) Bグループ アイデアとめざす未来像



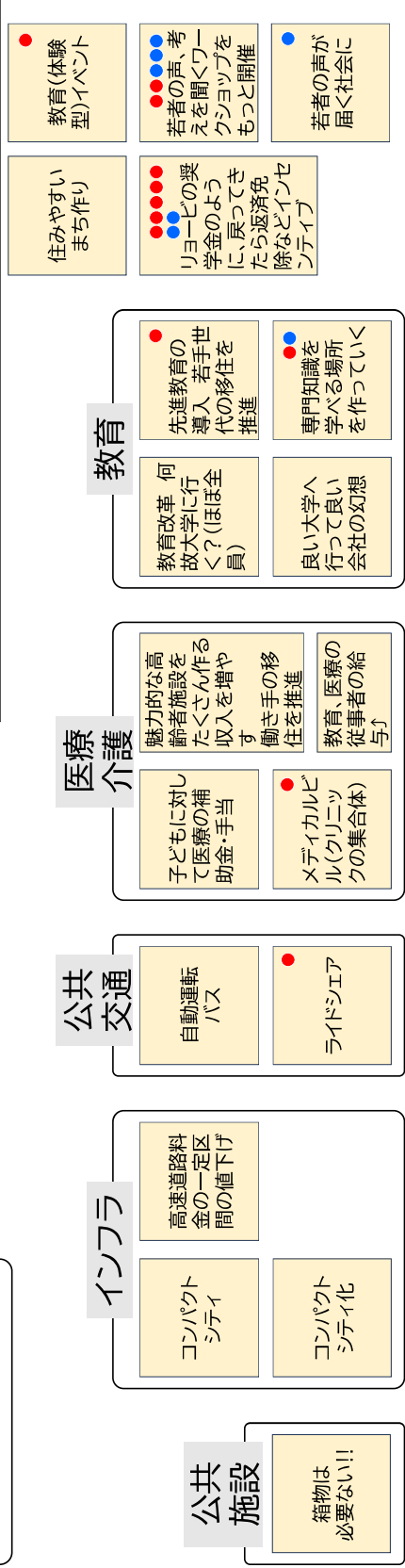


# (福山市会場) Dグループ アイデアとめざす未来像

めざす未来像  
**テクノロジーが発展し、人口が減っても大丈夫** な備後圏域



めざす未来像  
**若者が帰って来たくなくなるような 備後圏域**





# (福山市会場) Fグループ アイデアとめざす未来像



# (福山市会場) Gグループ アイデアとめざす未来像

めざす未来像

ロケ地を誘致して魅力的な備後圏域

めざす未来像

スマートでコンパクトな備後圏域

## 人口

<ul style="list-style-type: none"> <li>所属(学校・会社・自治体)と世代を越えた関わりをつくりお互いを理解する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>戻りたい・住みたい・残りたい街づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもを多くもてる制度、地域</li> </ul>
対話・地域づくり・関係づくり		

## 医療

医療に依存せず家族単位で医療知識を上げる	受診が必要かどうかの判断	AIの活用
病院が治療でなく予防に重きを置く		

## 交通

選択と集中	<ul style="list-style-type: none"> <li>取捨選択を行う(必要なものはリフォーム不要なら取り壊す)</li> </ul>
-------	--

## 空家

町民、町外の人からクラウドファンディングを募る(空き家のリフォームに)	<ul style="list-style-type: none"> <li>制度の充実: 空き家バンク・住宅ローン減税・固定資産税</li> </ul>
-------------------------------------	---

決められたことに従うのではなく主体性を持って考える

- 魅力を増やす(給料を多くしたり)
- 特色を生かした施設を増やす

## 産業

効率化・生産性向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>映画ロケ地誘致</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストばかりでなく、古き良き産業や農法、クオリティに目を向け、消費者の意識を変える</li> </ul>
生産性の向上	本気で継承を考える	

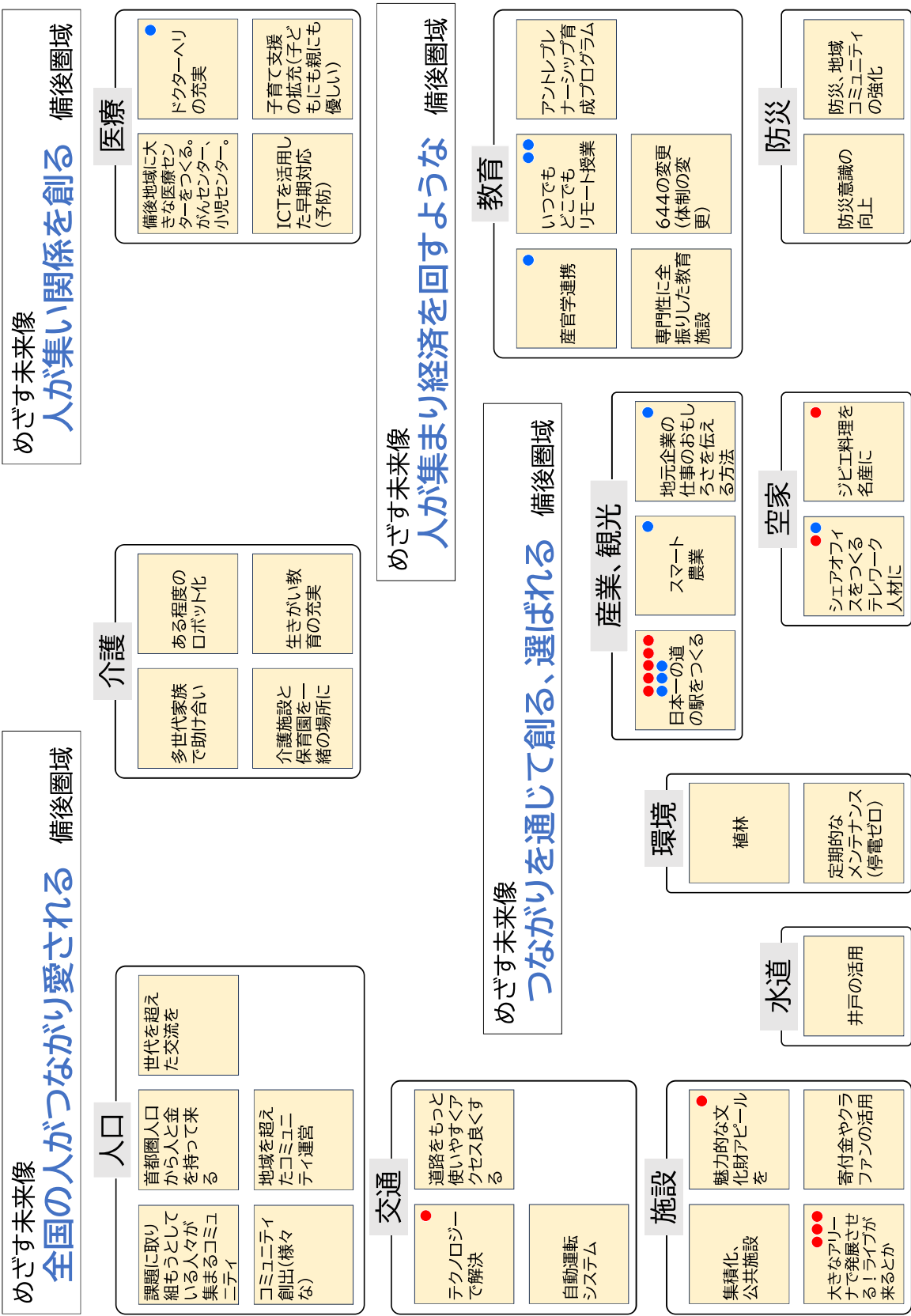
## 介護

他国に比べバネに依存している。家族内でできることを増やす努力も必要	<ul style="list-style-type: none"> <li>給料を増やす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護は社会が守る</li> </ul>
介護用ロボットを導入する		

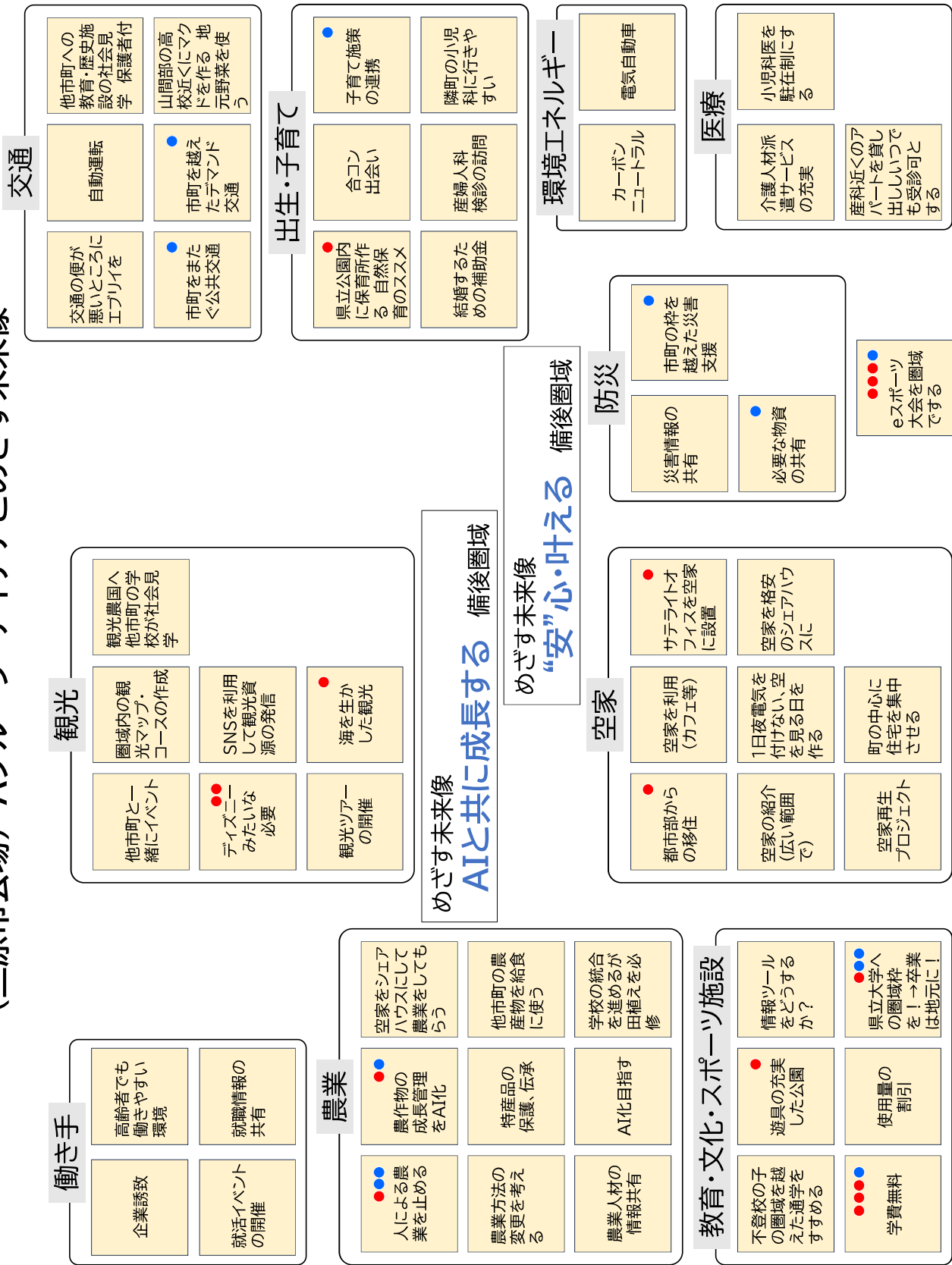
## 災害インフラ

パイパス	とにかくまとめて整理	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンパクトシティ</li> </ul>
	それを守る	

# (福山市会場) Hグループ アイデアとめざす未来像



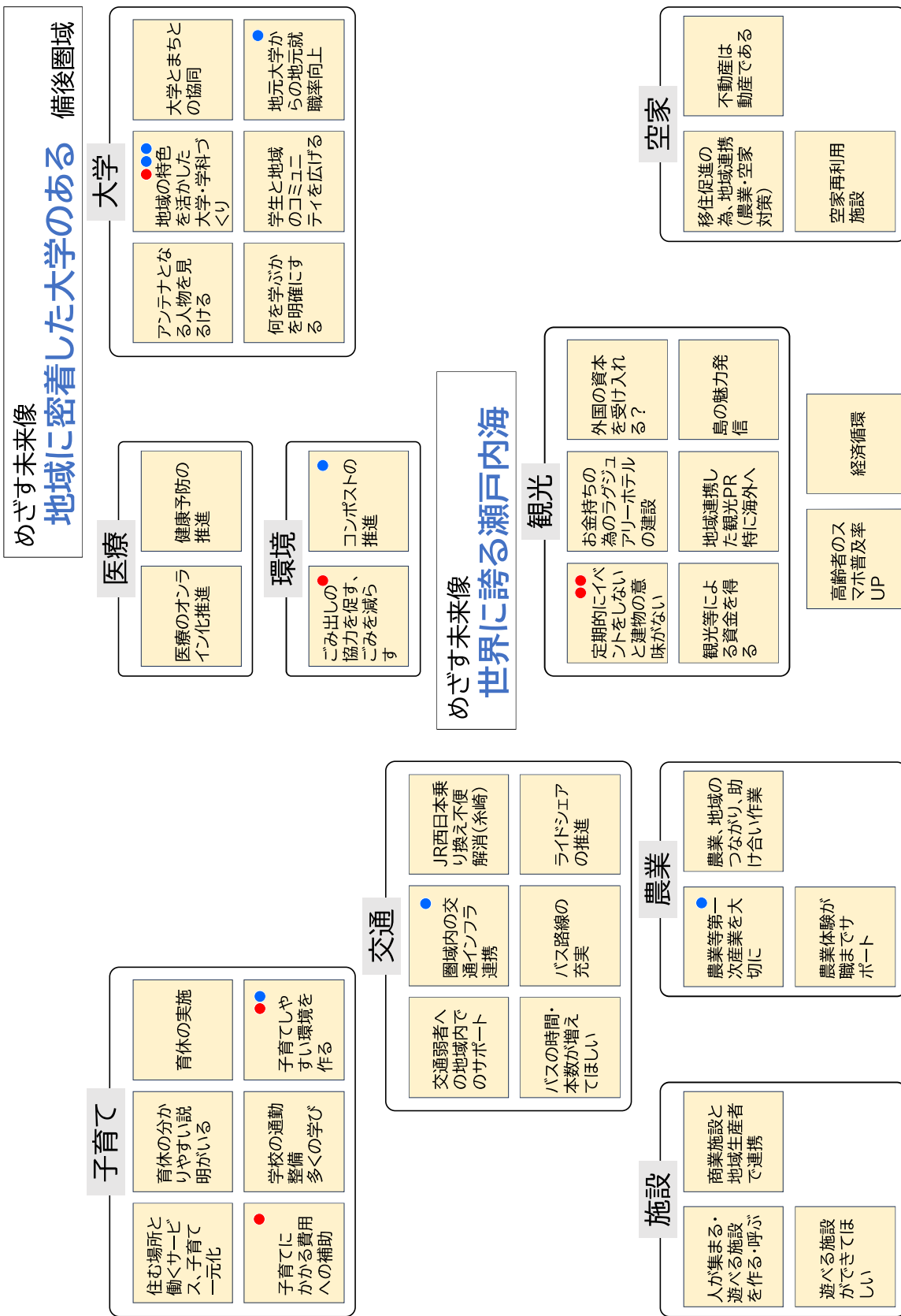
(三原市会場) Aグループ アイデアとめざす未来像





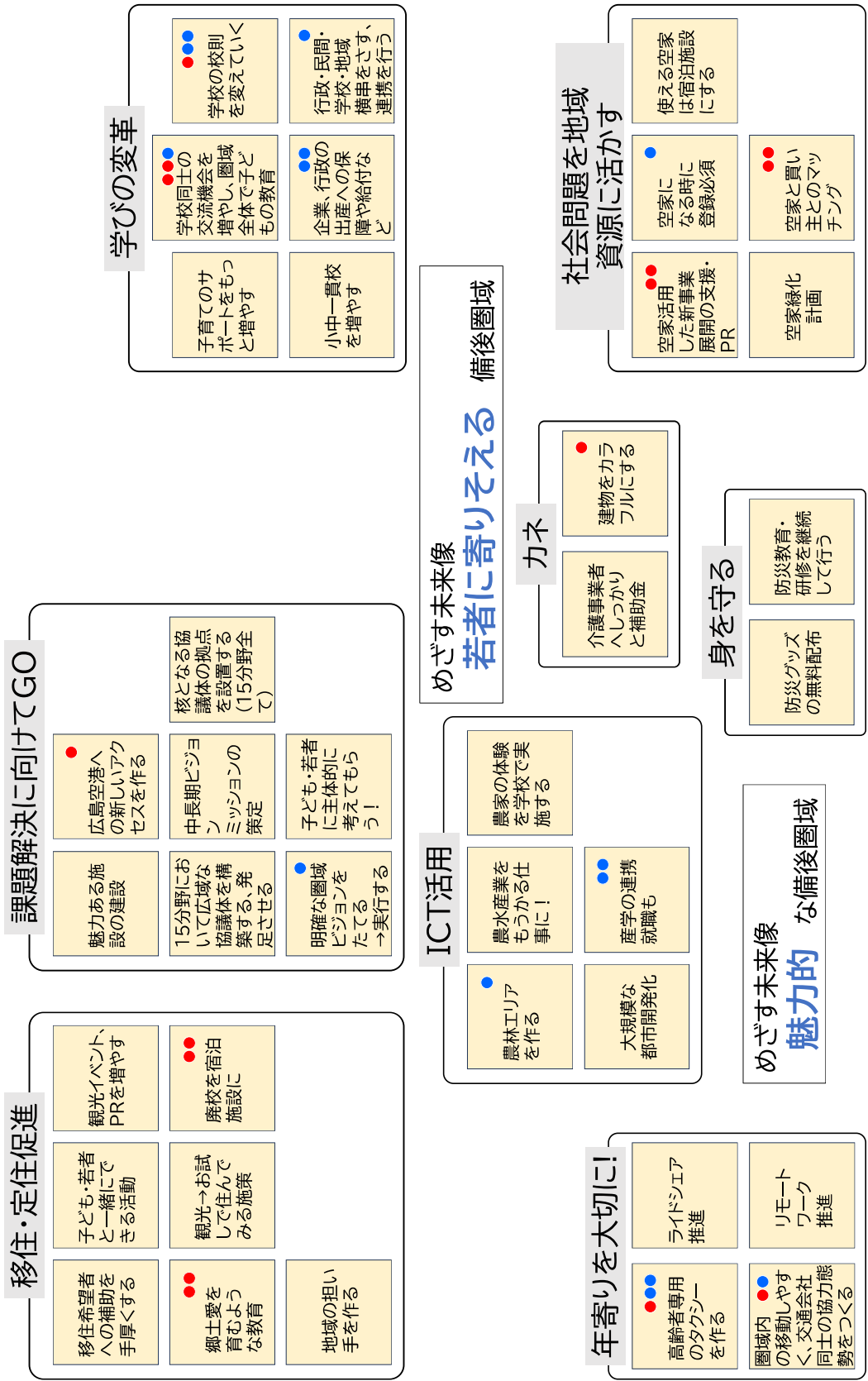


# (三原市会場) Cグループ アイデアとめざす未来像



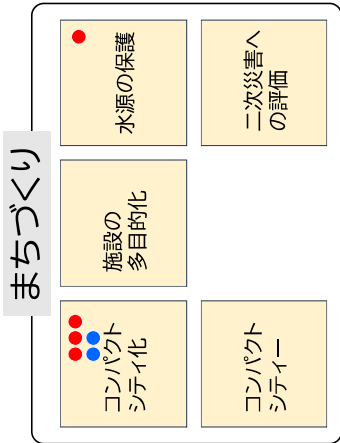
# (三原市会場) Dグループ アイデアとめざす未来像

## めざす未来像 人・カネ・モノが増える 備後圏域

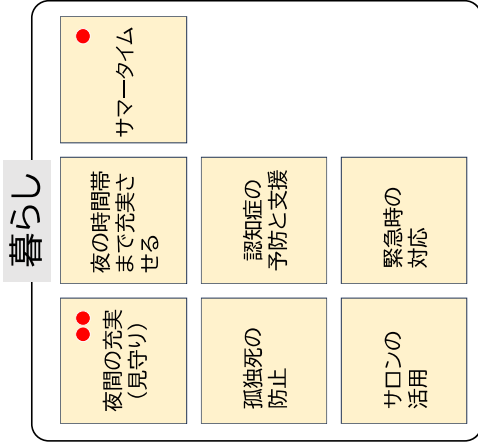
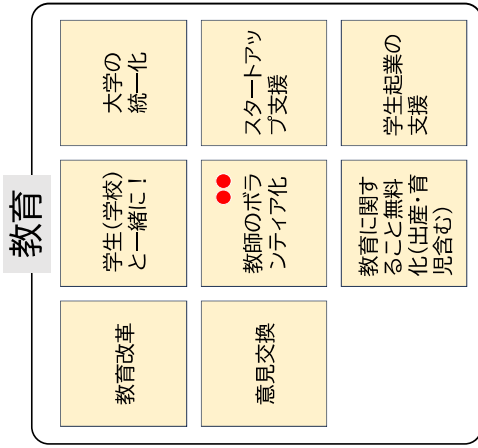


# (三原市会場) Eグループ アイデアとめざす未来像

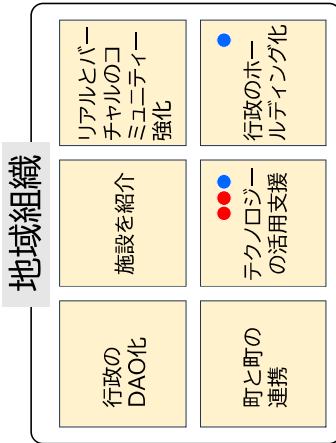
めざす未来像  
魅力がギョット詰まった  
未来都市圏 備後圏域



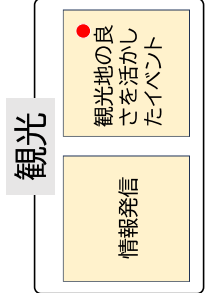
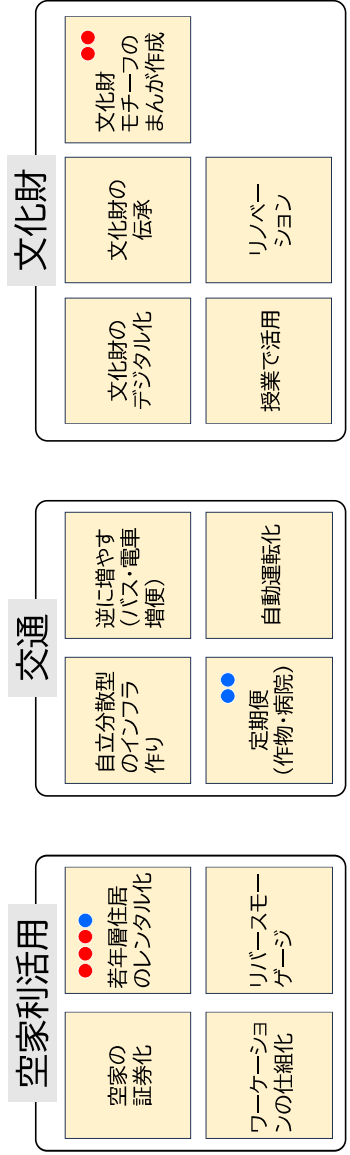
めざす未来像  
みんなで教える  
備後圏域



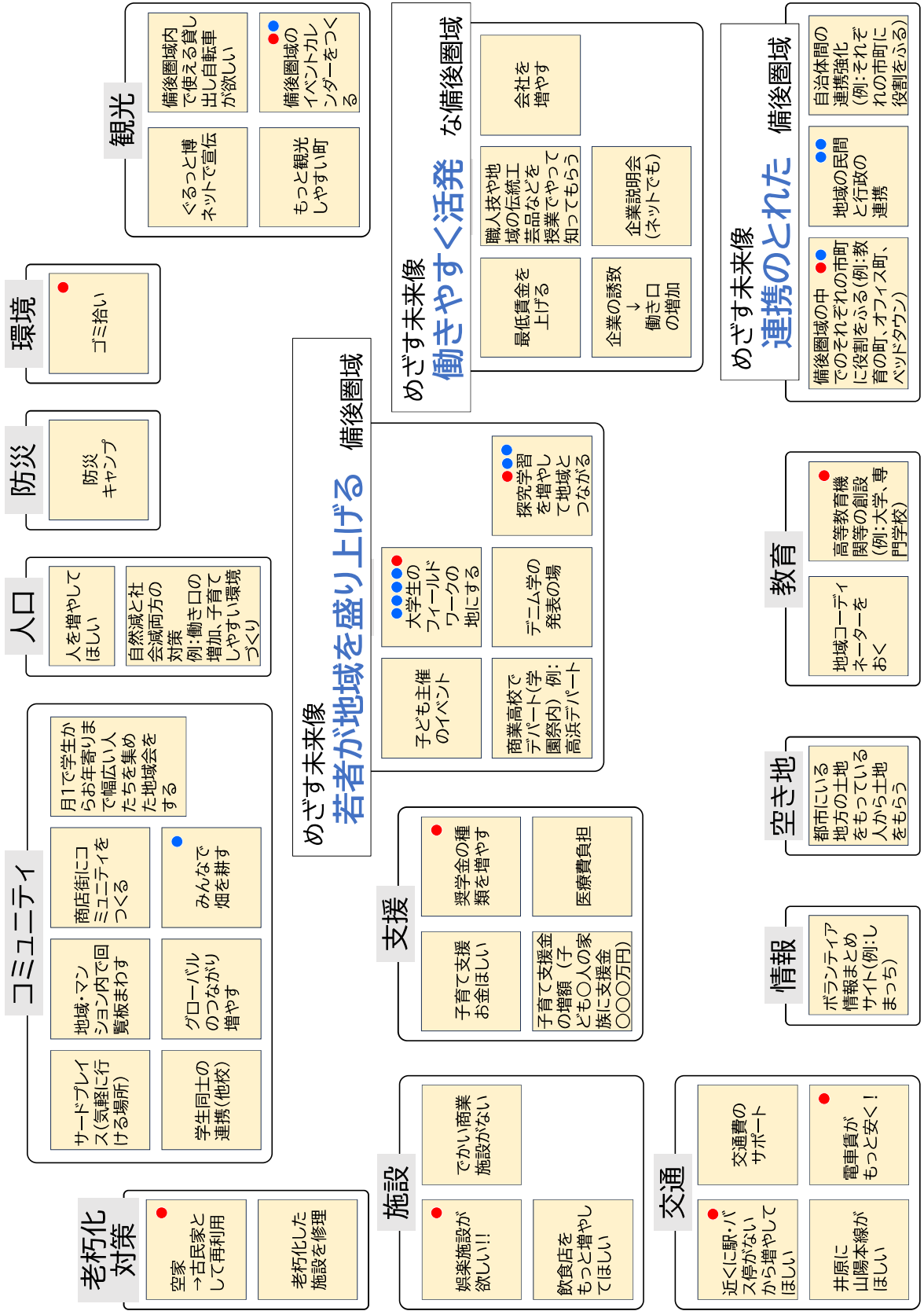
めざす未来像  
若夫婦が一戸建て  
で暮らせる  
備後圏域



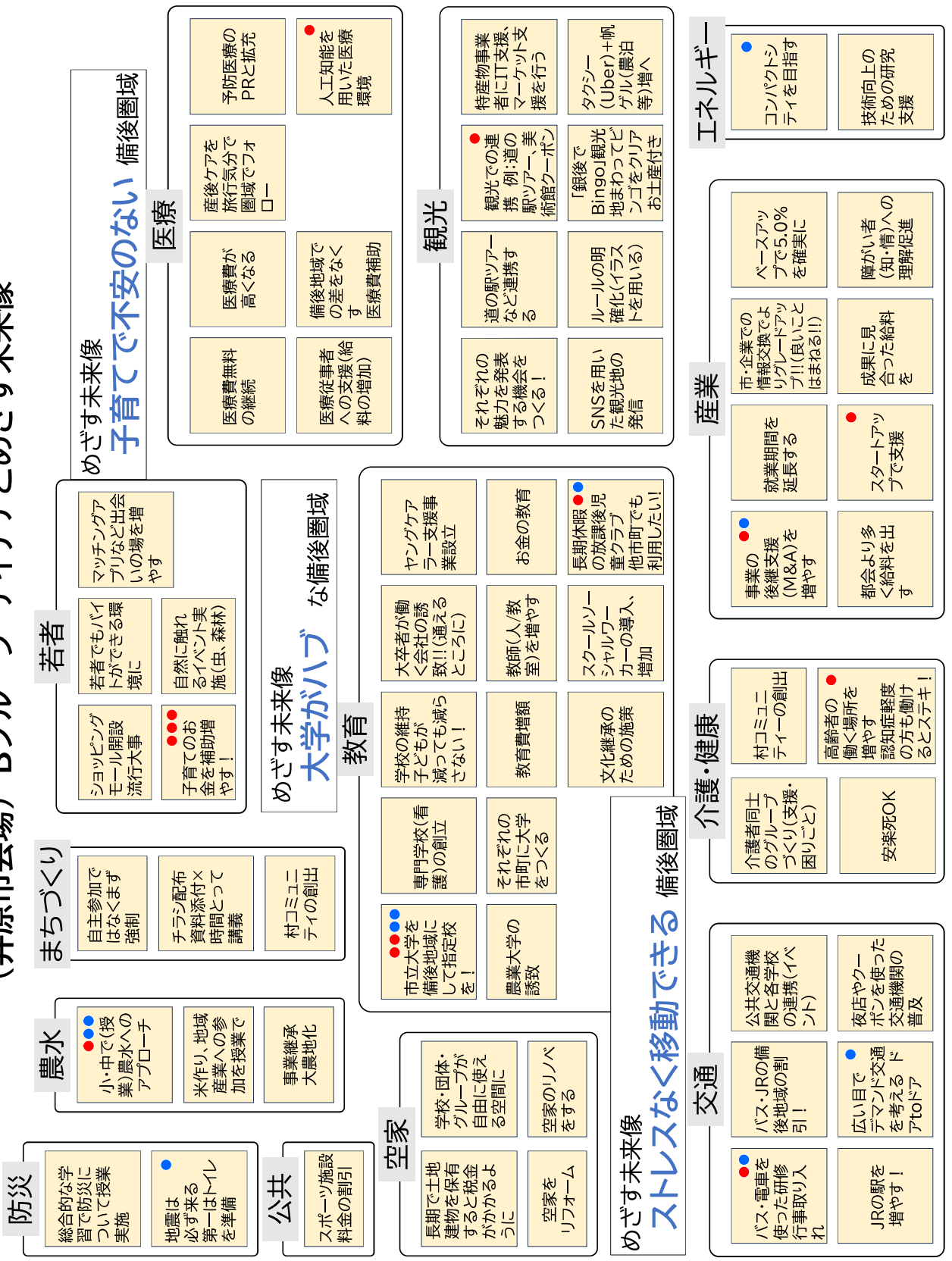
めざす未来像  
朝・昼・晩ずっと一緒!!  
な備後圏域



(井原市会場) Aグループ アイデアとめざす未来像



# (井原市会場) Bグループ アイデアとめざす未来像



# (井原市会場) Cグループ アイデアとめざす未来像



めざす未来像  
**仕事・学校・医療福祉ほか魅力  
 いっぱいで安心・安全**な備後圏域

めざす未来像  
**スマートに共助しあう** 備後圏域

### 安心、安全、環境、エネルギー、地域振興

- 伐採した木々を火力として使い、電気代を抑える
- おもてなし教育・マナー・英会話
- 地域の魅力を伝える教育(特産品や土地柄を活かした授業)
- 地域イベント開催(駅や学校などで)
- バスの代わりになるモノレールや無人車を企業に山で試してもらい収益を得る
- スポーツや芸能などの育成に力を入れチャレンジ出来る環境をつくる
- 備後は安全な地域をPR(地震が少ない、雪が少ない、温暖)

### 産業、農林水産、観光

- 定年退職者、副業希望者の移住を応援する
- 若者が働きやすい環境をつくる
- 企業誘致(他社とコラボ)
- 荒れた山の木々をチップや薪として伐採し、防災用燃料として備蓄、販売する
- 地元企業のいいところを知らせる(会社見学)
- 企業の誘致
- 企業の魅力や産業について紹介する(大型の就職説明会を都市圏で)
- 地元オシの名所づくり
- きれいな街づくり。ゴミのない街。海・山。
- 起業したい人を引き寄せる
- 空き家・閉校した学校を貸す。学校施設として活用する。
- 観光税→自治体の収入←外国からの観光客

### 出産、子育て、高等教育

- 次世代の担い手の育成
- 次世代の仕事(IT等)に対応できるような教育を、そのための支援を(機器の貸借etc)
- 英語・英会話教育を強化する→国際人を育成
- 備後圏域の学校同士の交流授業を行う→地域同士の結束力、地域愛↑
- 市営住宅を破壊し、近代的にする
- 産婦人科・小児科医師を広域で派遣の登録を募る
- 体外受精、代理母の専門機関を作り、在住で補助するなどを行う
- 各分野で上手くやっている外国の事例を調べ参考にする
- 外国から移住してもらう政策
- 人口維持のために一人一人に役割を感じられるような仕組みづくり
- 文化レベルを上げる。教育の中で文をより具体的に取り上げ地域の良さを刷り込む

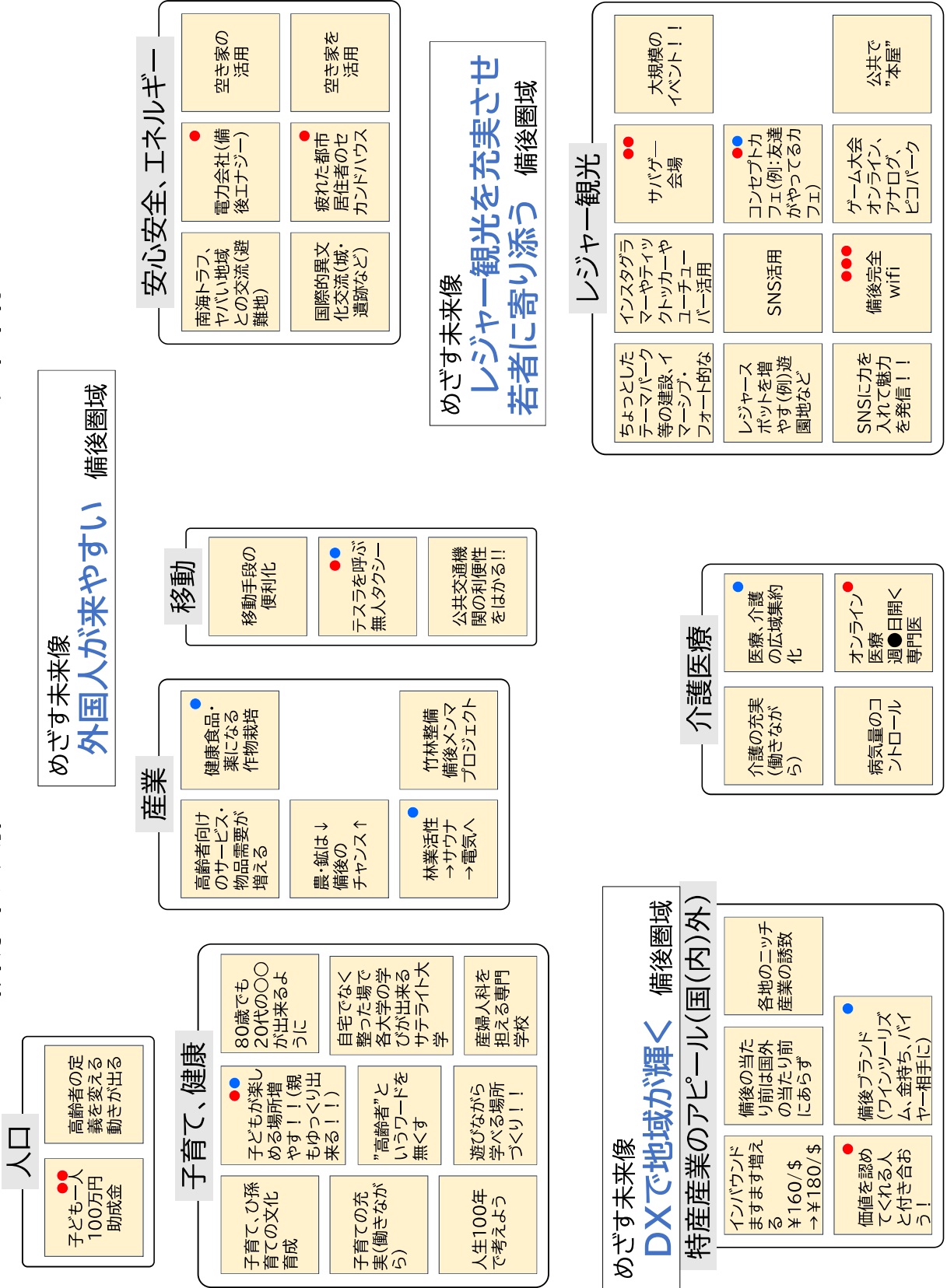
### 都市基盤、歴史、スポーツ

- 選挙・政治にお金をかけない事を法制化する→裏金ゼロ
- 老朽化したアパート・市営住宅の解体、再整備
- 備後圏域メトロポリス計画、各市町に役割を担わせ山手線のように町を繋ぐ
- 働く世代、20~40代が市内で遊べる施設を作る。映画館、図書館併設カフェ。
- 地域と移住した人、帰ってきた学生などの交流行事を増やす
- 空き家への課税
- 一流アーティスト、プロ選手に住んでもらう、観光、演者の人口を増やす
- 空き家を活用した店舗販売
- 地域の魅力をSNSでPRする
- 職人のまち、学生のまち等自治会ことこのモデル地区をつくってみる
- 芸能・芸術の文化を高め、地域の価値を上げる
- 中国→中共に。中国は日本の中国地方の呼称である。
- 信じられないくらい国からお金を貰う
- 国の財政赤字を減らす→円高を安定実現→物価を抑える
- 今回のワークショップの課題への市議の予算の集市中投下

### 医療、福祉、介護、健康

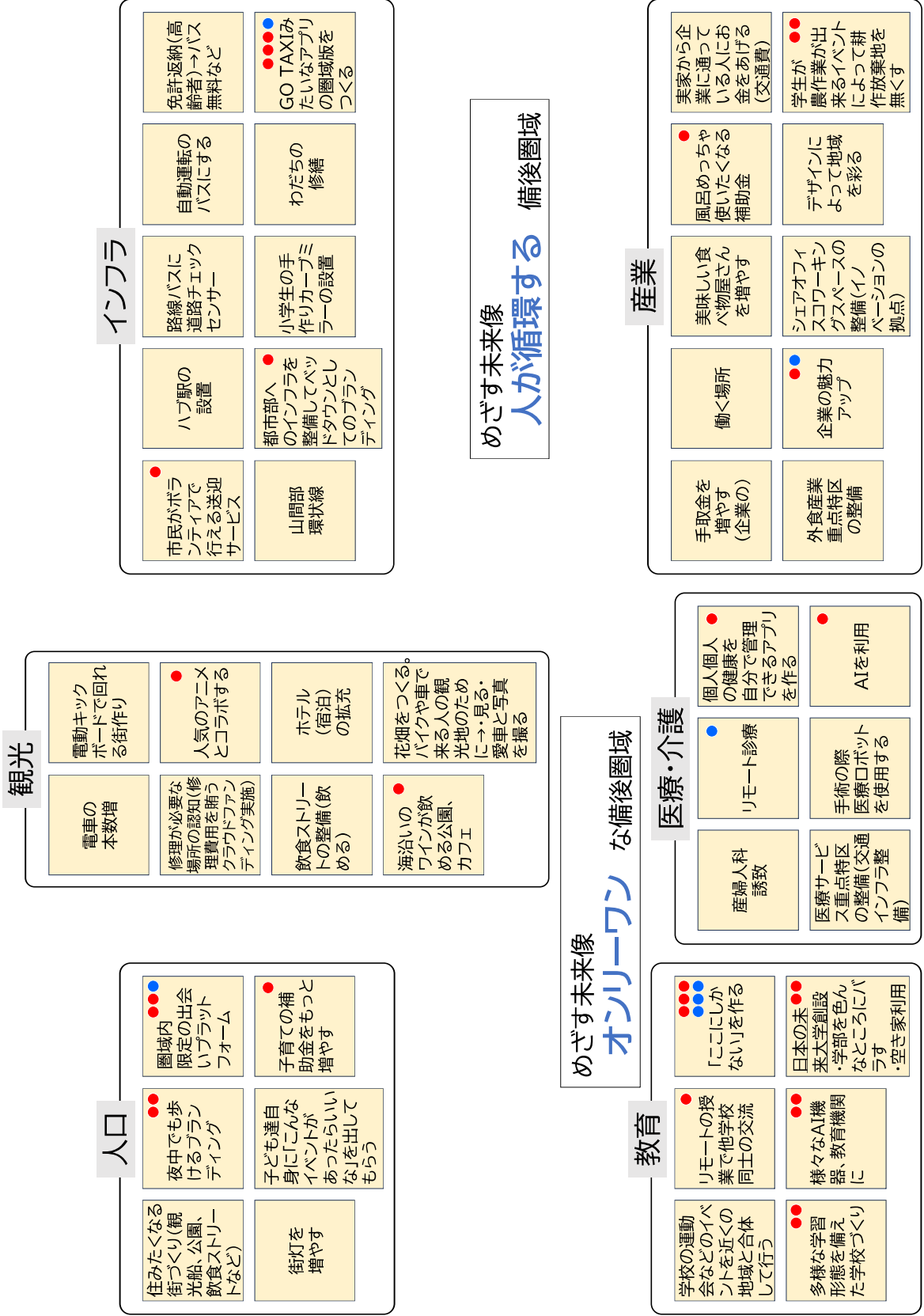
- 訪問医療のために出産後もう一度働きたい人を再雇用して回す
- 要介護になる前に大家族で住むようなホームを作る
- 町内会の中で近所の人を知る
- 健康増進イベントの企画と実施
- 新人医師、新人ドクターの育成施設を作る
- 介護職の地位向上
- 体外受精、代理母の専門機関を作り、在住で補助するなどを行う

# (井原市会場) Dグループ アイデアとめざす未来像





# (井原市会場) Eグループ アイデアとめざす未来像



## 2.3 まとめ

びんご未来ワークショップには計 92 人の住民が参加し、将来予測される課題や解決策のアイデア、めざす未来像を地域の未来予測を活用しながら議論することができました。ワークショップを通して得られた意見やアイデアは、「第3期びんご圏域ビジョン」の策定や連携事業の構築に活用していきます。

図表 2-3 びんご未来ワークショップのまとめ

